

受験番号		氏名		クラス		出席番号	
------	--	----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

## 2012年度 第1回 全統マーク模試問題

### 地理歴史B (2科目 200点 120分) (1科目 100点 60分)

2012年4月実施

この問題冊子には、地理歴史の「世界史B」「日本史B」「地理B」の3科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

#### 注意事項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民1科目め用」と「地理歴史・公民2科目め用」の2種類があります。1科目のみを選択する場合は、地理歴史・公民1科目め用解答用紙に解答しなさい。

解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験票が発行されている場合のみ、必ず受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄、高校名欄、クラス・出席番号欄

氏名・フリガナ、高校名・フリガナ及びクラス・出席番号を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、マーク欄にマークしなさい。

マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史B	4～29	左の3科目及び公民(別冊子)の4科目のうちから、1科目又は2科目*を選択し、解答しなさい。 *2科目を選択解答する場合は、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せ受験はできません。
日本史B	30～61	
地理B	62～102	

- 3 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

# 河合塾





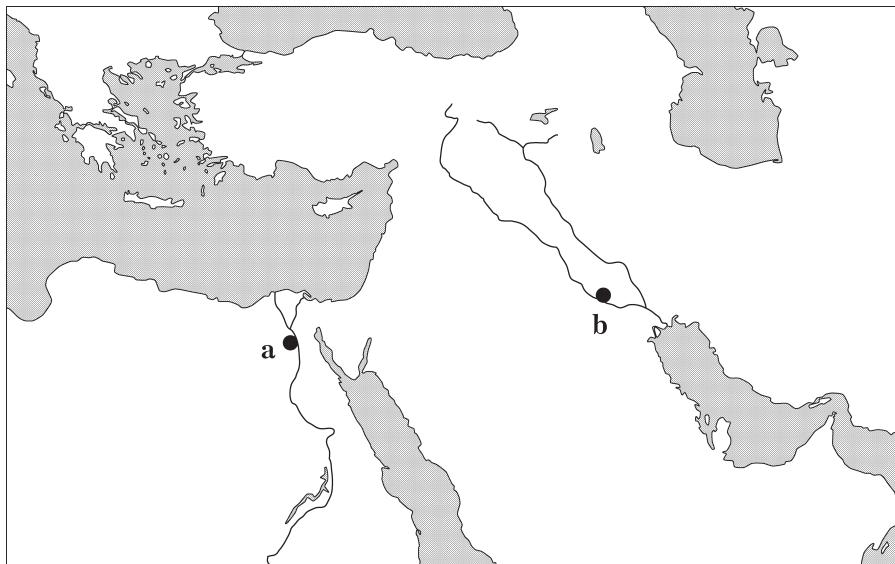
# 世 界 史 B

( 解答番号  ~  )

**第1問** 先史時代以来、人間は多くの神々を崇拜し、そのなかで信仰の中心となる主神も登場した。古代の神々について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 古代メソポタミアでは、シュメール人が  などの都市国家を形成して以来、各都市はそれぞれの守護神を崇拜した。<sup>①</sup>神々は相互に関係づけられて神話が形成され、メソポタミアの主神は諸勢力の盛衰とともに交代することになった。シュメール時代の初期には  <sup>まつ</sup>で祀られた天の神であるアン(アヌ)が主神の地位を占めたが、やがて、ニッブルで祀られた風の神であるエンリルが主神的地位を奪った。バビロン第1王朝(古バビロニア王国)がメソポタミアを統一すると、天地創造神話『エヌマ＝エリシュ』にみられるように主神はバビロンの都市神マルドゥクとなり、さらに<sup>②</sup>アッシリアがオリエント世界を統一する頃には、アッシリアの古都の都市神アッシュールが主神となつた。

問1 ア [ ] に入る都市の名と、その位置を示す次の地図中の a または b との組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [ ] 1



(海岸線は現在のもの)

- ① ウルク — a
- ② ウルク — b
- ③ メンフィス — a
- ④ メンフィス — b

## 世界史B

問2 下線部①に関連して、神々のなかには先史時代の信仰に起源をもつと考えられるものがある。先史時代について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

2

- a** アウストラロピテクスは、猿人に分類される。
- b** クロマニヨン人は、打製石器を使用した。

- ① **a** — 正    **b** — 正
- ② **a** — 正    **b** — 誤
- ③ **a** — 誤    **b** — 正
- ④ **a** — 誤    **b** — 誤

問3 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① キュロス2世によって建国された。
- ② ハンムラビ法典を制定した。
- ③ ヒクソスの侵入によって滅亡した。
- ④ エジプトを征服した。

B 人間的な神々が活躍することで知られるギリシア神話は、③古代ギリシア人の神話・信仰が東地中海地域のさまざまな民族の神話・信仰と結びついて形成されたもので、前8世紀頃に④ヘシオドスの『神統記』によって体系化された。それにすれば、ギリシア神話の主神の地位はウラノスからその子クロノスをへてさらにその子ゼウス(下図参照)に移った。このうちゼウスは、オリンポス12神の主神として知られるが、⑤クレタ島で生まれたとする説があるように、クレタ島との関係が深い。神々については多くの異説が流布し、ギリシア神話がローマに伝わると、ゼウスがローマのユーピテル(ジュピター)と同一視されたように、ローマの神話との融合が進んだ。



アテナ女神を頭から生むゼウス

## 世界史B

問4 下線部③に関連して、古代ギリシアの戦いや戦争について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

- a テーベ(テーバイ)とアテネの連合軍がカイロネイアの戦いでマケドニアに敗れた。
- b ギリシアの連合艦隊がサラミスの海戦でペルシア艦隊に勝利した。
- c デロス同盟とペロポネソス同盟の間で戦争が始まった。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 下線部④に関連して、ギリシア文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① ホメロスは、『アエニイス』をのこした。
- ② アイスキュロスは、悲劇詩人である。
- ③ プラトンの弟子であるソクラテスは、客観的真理の存在を説いた。
- ④ アリストルコスが中心となって、パルテノン神殿が建設された。

問6 下線部⑤に関連して、クレタ文明(ミノス文明)について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

6

- a** クレタ文明は、ミケーネ文明を継承して成立した。  
**b** クノッソス宮殿は、ドイツ人のシュリーマンによって発掘された。

- ① **a** — 正      **b** — 正  
② **a** — 正      **b** — 誤  
③ **a** — 誤      **b** — 正  
④ **a** — 誤      **b** — 誤

## 世界史B

C インドのバラモン教の聖典であるヴェーダにおいて、主神的な存在は雷の神であるインドラで、<sup>⑥</sup>仏教では帝釈天にあたる。一方、のちの<sup>⑦</sup>ヒンドゥー教ではプラフマーが最高神とされ、これは最高原理プラフマン(梵)が神格化されたもので、シヴァとヴィシュヌとともに三大神を形成する。これらのうちシヴァは、<sup>⑧</sup>インダス文明に起源をもつ神で、破壊・創造・舞踏などをつかさどる。一方ヴィシュヌは、太陽の活動を象徴する神としてヴェーダに登場し、ヒンドゥー教で世界を維持する神となった。ヴィシュヌの特徴は化身であり、クリシュナなどさまざまな神がヴィシュヌの化身とされる(下図参照)。



魚神に化身したヴィシュヌ

問7 下線部⑥について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① アショーカ王の時代に、スリランカ(セイロン島)に仏教された。
- ② マウリヤ朝時代に、ガンダーラ様式の仏像がつくられた。
- ③ 新羅の都の慶州に、仏国寺が建てられた。
- ④ 西域出身の仏団澄(ブドチンガ)は、中国を訪れて仏教を広めた。

問8 下線部⑦に関連して、ヒンドゥー教がさかんになったグプタ朝時代について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① ハルシャ = ヴァルダナ(戒日王)が北インドを統一した。
- ② ヴァルダマーナ(マハーヴィーラ)がジャイナ教を始めた。
- ③ カーリダーサが『シャクンタラー』を著した。
- ④ 『マヌ法典』が編纂されてヴァルナが否定された。

問9 下線部⑧について述べた次の文章中の空欄 ア と イ に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

インダス文明の代表的な遺跡としては、ア のハラッパーやインダス川下流域のモエンジョ = ダーロなどがある。このインダス文明が崩壊したのち、北インドにはイ 人が侵入した。

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① アーパンジャープ地方 | イー・アーリヤ  |
| ② アーパンジャープ地方 | イー・エトルリア |
| ③ アーデカン高原    | イー・アーリヤ  |
| ④ アーデカン高原    | イー・エトルリア |

## 世界史B

**第2問** 古くから人々は、自らとは異なる文化について関心をもち、記録にのこしてきた。異文化に関する記録について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ア の河畔に建設された都市国家ローマは、①大帝国へと発展する過程で、さまざまな民族を征服して支配下におさめ、長大な国境線をはさんで多くの民族と対峙した。共和政末期のカエサル(シーザー)は、ガリアへの遠征の記録として『ガリア戦記』を著し、征服したケルト人やゲルマン人の社会や習俗についても克明に書きのこした。また、②帝政初期の歴史家タキトゥスは、『ゲルマニア』でローマ帝国と接するゲルマン人社会を描いた。これは素朴で勇敢なゲルマン人社会を紹介することで、文明化の果てに退廃しつつあるローマ社会に警鐘を鳴らす意図もあったとされる。

問1 文章中の空欄アに入れる河川の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。10

- ① エルベ川
- ② ライン川
- ③ ドナウ川
- ④ ティベル川

問2 下線部①に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、ローマがシチリア島を獲得した時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11

a

前272年 ローマによるイタリア半島統一

b

前133年 グラックス兄弟の改革開始

c

前60年 第1回三頭政治開始

d

① a

② b

③ c

④ d

問3 下線部②に関連して、ローマ帝国とローマ皇帝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① オクタウ(ヴ)ィアヌスは、ドミナトゥス(専制君主政)を開始した。
- ② ニハーヴァンドの戦いで、ローマ帝国がササン朝を破った。
- ③ カカラの時代に、ローマ帝国の領土が最大になった。
- ④ コンスタンティヌスは、ミラノ勅令でキリスト教を公認した。

## 世界史B

B 東アジアにおいては、早くから文字文化をもった中国で、③周辺の民族や国家に関する記述がのこされた。とくに正史と呼ばれる歴史書には、列伝のなかに外国に関する記事がおさめられ、周辺地域の歴史を知る貴重な史料となっている。『隋書』以前の正史では日本は「倭」と呼ばれ、中国の皇帝に対してたびたび朝貢使節を送っていたことが記されており、『後漢書』東夷伝には、倭の奴国（倭の臣民）の朝貢に対して、④後漢の光武帝が印綬（いんじゅ）を受けた記述がみえる。18世紀に福岡県の志賀島（しがのしま）で発見された「漢委奴国王」の金印は、『後漢書』の記事を裏づけるものと考えられている。また、⑤『三国志』には、邪馬台国の女王卑弥呼が魏に朝貢して「親魏倭王」の称号を得たとあるが、その記事に示された邪馬台国（邪馬台國）の位置に関しては、現在まで論争が続いている。

問4 下線部③に関連して、中国の周辺地域の歴史について述べた次の文a～cが、時期の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

- a 南越が成立した。
- b 高句麗が楽浪郡を滅ぼした。
- c ソンツエン＝ガンポが吐蕃を建てた。

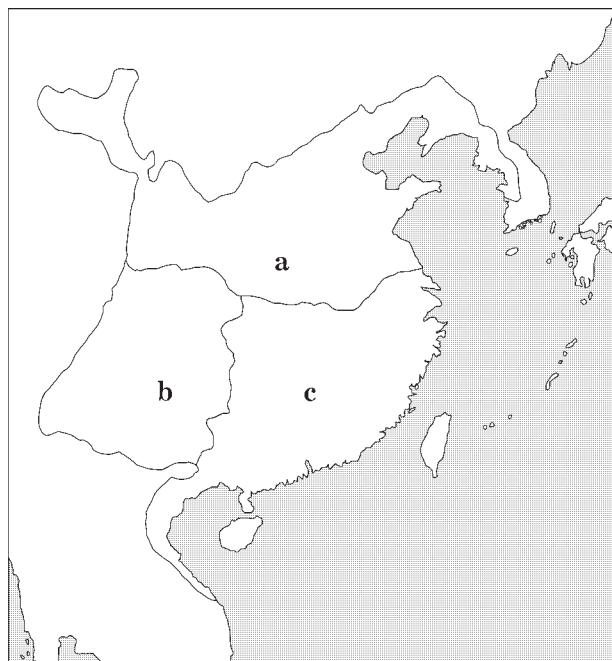
- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 下線部④の王朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 焚書・坑儒が行われた。
- ② 吳楚七国の乱が起こった。
- ③ 党錮の禁が起こった。
- ④ 外戚の王莽に滅ぼされた。

問6 下線部⑤に関連して、次の地図中にa・b・cとして示された三国時代の国家について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

15



- ① aでは、占田・課田法が実施された。
- ② bは、曹丕(文帝)が建てた。
- ③ cの都は建業である。
- ④ bは、a・cを滅ぼして中国を統一した。

## 世界史B

C モロッコ出身のイブン=バットゥータは、<sup>⑥</sup>14世紀にアフリカから中国にまでおよぶ大旅行を行った。『三大陸周遊記』として知られる彼の旅行記は、『諸都市の新奇さと旅の驚異に関する観察者たちへの贈り物』とも呼ばれるように、聖地アへの巡礼記であるだけでなく、多くの異文化に関する記述をみることができる。イスラーム世界において、イスラーム教徒の義務の一つであるアへの巡礼や、各地のモスクやマドラサ(学院)を訪ねて<sup>⑦</sup>イスラーム諸学を修める旅、あるいはその記録は「リフラ」と呼ばれ、特別な意味をもっている。各地のイスラーム都市には、さまざまな公共施設や宗教施設があり、イスラーム教徒の旅を支えていた。これらの施設の多くは、信徒のイと呼ばれる寄付行為によって運営された。

問7 文章中の空欄アとイに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- |           |        |
|-----------|--------|
| ① アーメッカ   | イージハード |
| ② アーメッカ   | イーウクフ  |
| ③ アーダマスクス | イージハード |
| ④ アーダマスクス | イーウクフ  |

問8 下線部⑥の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- |                                  |
|----------------------------------|
| ① ガズナ朝が、北インドへの侵入をくり返した。          |
| ② ノヴゴロド国の建国者の一族が南下して、キエフ公国を建てた。  |
| ③ ベルベル人が、北アフリカにムワッヒド朝を建てた。       |
| ④ 神聖ローマ皇帝カール4世が、金印勅書(黄金文書)を発布した。 |

問9 下線部⑦に関連して、イスラーム文化について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① イブン＝シーナー(アヴィケンナ)は、『世界史序説』を著した。
- ② ゼロの概念がインドからもたらされ、数学が発達した。
- ③ ウ(オ)マル＝ハイヤームは、『千夜一夜物語(アラビアン＝ナイト)』を著した。
- ④ ナスル朝の都コルドバに、アルハンブラ宮殿が建築された。

## 世界史B

**第3問** 東ヨーロッパから中国東北部(満州)にいたる中央ユーラシアには、ウラル系やアルタイ系などの諸民族が古くから居住してきた。中央ユーラシアにおける諸民族について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。  
(配点 25)

**A** 中央ユーラシアの西の端に位置するハンガリー盆地には大規模な平原が広がり、東方から移動してきた諸民族の拠点となることが多かった。①匈奴などさまざまな遊牧集団からなっていたとされるフン人は、4世紀後半にヴォルガ川下流域から西に移動し、やがてハンガリー盆地に拠点を築いた。6世紀には、モンゴル系とされるアヴァール人がハンガリー盆地を支配し、ビザンツ(東ローマ)帝国や近隣の諸勢力を圧迫して勢力を拡大させたが、9世紀初めに②フランク王国やブルガール人・③スラヴ人などに敗れて衰えた。その後、ハンガリー盆地に拠点を定めたのはウラル系のマジャール人である。マジャール人は、西ヨーロッパにまで侵入をくり返したが、10世紀半ばにオットー1世に敗北してからは、ハンガリー盆地に定着して王国を建設した。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。19

- ① エフタルの騎馬技術を導入した。
- ② 鮮卑などとともに五胡の一つに数えられる。
- ③ 柔然を滅ぼした。
- ④ 冒頓单于は、隋に勝利した。

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① テオドリック(大王)は、メロヴィング朝を樹立した。
- ② カール=マルテルは、トゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム軍に敗北した。
- ③ カール大帝(シャルルマーニュ)は、ローマ教皇レオ3世に破門された。
- ④ 学芸を奨励するカロリング=ルネサンスが興った。

問3 下線部③に関連して、スラヴ人が建国したポーランド王国について述べた次の文章中の空欄アとイに入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 21

10世紀に成立したポーランド王国はアを受け入れ、14世紀にはカジミエシュ3世(大王)のもとで繁栄した。大王が死去すると、ドイツ騎士団の進出に対抗するため、1386年にリトアニア大公国との同君連合国家を結成してイを成立させた。

- |            |               |
|------------|---------------|
| ① アーカトリック  | イ—ヤグウォ(ヤグロー)朝 |
| ② アーカトリック  | イ—ヴァロワ朝       |
| ③ アーギリシア正教 | イ—ヤグウォ(ヤグロー)朝 |
| ④ アーギリシア正教 | イ—ヴァロワ朝       |

## 世界史B

B 現在の小アジア(アナトリア)には多くのトルコ人が居住している。これらトルコ人の祖先は、かつてモンゴル高原に居住していたとされる。モンゴル高原を支配していた④ウイグル王国が9世紀半ばに崩壊すると、王国支配下のトルコ系諸民族が天山山脈周辺に移動し、その一部がカラ＝ハン朝を樹立した。こうした動きのなかで、中央アジアのトルコ化が促進され、カラ＝ハン朝の⑤イスラーム教受容とともにイスラーム化も進展していった。イスラーム化したトルコ系遊牧民をペルシア語で「トゥルクマーン」と呼び、これらトゥルクマーンを結集して建国されたのが⑥セルジューク朝である。セルジューク朝は11世紀には西アジアに進出し、その一部が小アジアを支配したことによって、小アジアはトルコ化していった。

問4 下線部④に関連して、ウイグル王国の支援で鎮圧された中国の反乱の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 安史の乱
- ② 黄巢の乱
- ③ 黄巾の乱
- ④ 紅巾(白蓮教徒)の乱

問5 下線部⑤について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 23

- a イスラーム教の聖典は、『コーラン(クルアーン)』である。
- b スンナ派は、アリーとその子孫のみを正統な指導者とする。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問6 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① アイバクによって樹立された。
- ② ガーナ王国を攻撃した。
- ③ アッバース朝カリフからスルタンの称号を獲得した。
- ④ カイロにアズハル学院を建設した。

## 世界史B

C 中央ユーラシア東部には、ツングース系やモンゴル系の民族が興亡した。モンゴル系とされるキタイ(契丹)人は10世紀前半に⑦遼を建国し、モンゴル高原にも勢力を拡大させたが、ツングース系の女真人に滅ぼされた。女真人が12世紀前半に建国した金は、中国北部をも支配して現在の北京に都を遷した。この金を滅ぼしたのが、モンゴル帝国である。⑧モンゴル帝国は西方にも遠征軍を派遣して中央ユーラシアの大半を征服するとともに、中国南部や西アジアの農耕地帯をも支配下に置いた。帝国内の各地は駅伝制で結ばれて広域の交流圏が成立し、⑨大都からフランス西部まで旅行する人物もあらわれた。

問7 下線部⑦の王朝について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 25

- a 完顔阿骨打(太祖)によって建国された。  
b 後晋から燕雲十六州を獲得した。

- ① a－正 b－正  
② a－正 b－誤  
③ a－誤 b－正  
④ a－誤 b－誤

問8 下線部⑧に関連して、モンゴル帝国の征服活動について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 26

- a 南宋を征服した。
- b ワールシュタット(リーグニッツ)の戦いに勝利した。
- c 西夏を滅ぼした。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問9 下線部⑨に関連して、大都からフランスまで旅行した人物として記録にのこるサウマー(ラッパン=ソーマ)は、パリでフィリップ4世に面会した。フィリップ4世について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 百年戦争中に即位した。
- ② プランタジネット朝の君主である。
- ③ 三部会を初めて招集した。
- ④ アナーニに教皇庁を移した。

## 世界史B

**第4問** 港市と交易について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 東南アジア諸島部のボルネオ島・スラウェシ島や半島部の①ミャンマー(ビルマ)のアラカン地域沿岸などは、その大部分が熱帯雨林に覆われている。熱帯雨林の地域は高温多湿で、人間の居住にはあまり適さないものの、龍脳・沈香などの香木やクローヴ・ナツメグなどの香料の宝庫でもあった。これら森林の物産は、ヨーロッパや中国で珍重され、古くから数多くの国々が獲得につとめた。このため東南アジア諸地域には、物産が集積する海岸や河川沿いの地に港市国家が成立した。7世紀に興隆した②シュリーヴィジャヤはその一つである。シュリーヴィジャヤは、スマトラ島南部の港市パレンバンを中心にマラッカ海峡の交易ルートをおさえ、中国にも朝貢したが、③11世紀に南インドのチョーラ朝の侵攻を受け、その後衰退していった。

問1 下線部①の地域の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① アユタヤ朝に続いてスコータイ朝が成立した。
- ② パガン朝の時代には、上座部(小乗)仏教が信仰された。
- ③ 漢字をもとに字喃(チュノム)という文字がつくられた。
- ④ 13世紀に、マジャパヒ(イ)ト王国が成立した。

問2 下線部②について述べた次の文**a**と**b**の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

- a** ヒンドゥー教の寺院であるアンコール＝ワットを建立した。  
**b** 中国の歴史書では、扶南と記されている。

- ① **a** — 正    **b** — 正  
② **a** — 正    **b** — 誤  
③ **a** — 誤    **b** — 正  
④ **a** — 誤    **b** — 誤

問3 下線部③の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 南インドで、ヴィジャヤナガル王国が成立した。  
② イベリア半島で、スペイン王国が成立した。  
③ イギリスで、ノルマン朝が創始された。  
④ 中国で、殷が周(西周)によって滅ぼされた。

## 世界史B

B 福建省の泉州は、海岸部から晋江を数kmさかのぼったところに位置する港市である。④唐代には一港湾都市にすぎなかったが、北宋時代になると海上交易を統轄する ア が設置され、東南アジアとの交易で繁栄した。泉州には外国人居住区の蕃坊も置かれ、モスクなどの施設が建てられた。市街地北部は、州庁が存在する行政地区であった。⑤都市人口の増加にともない、城壁の外側にも居住地域が広がると、新たな城壁が建造された。マルコ・ポーロがのこした『世界の記述(東方見聞録)』には、泉州は「ザイトン」と記され、世界最大の港市であると紹介されている。

問4 文章中の空欄 ア に入る官庁の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 都護府
- ② 節度使
- ③ 御史台
- ④ 市舶司

問5 下線部④に関連して、唐代の文化について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ゾロアスター教が信仰されたことが、大秦景教流行中国碑に刻まれた。
- ② 孔穎達や顔師古によって『五經正義』が編纂された。
- ③ 文章家として蘇軾(蘇東坡)が活躍した。
- ④ 王羲之が従来の書体に新風を吹き込んだ。

問6 下線部⑤に関連して、宋代には人口が著しく増加した。人口の増大を可能にした理由について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① 占城稻(チャンパー米)が導入されて、長江下流域が穀倉地帯となった。
- ② 鉄製農具を用いる牛耕が華北地域で始まり、農業生産が上昇した。
- ③ 『齊民要術』が著され、革新的な農法が広まった。
- ④ 黃河と長江を結ぶ大運河が完成し、食糧が効率的に輸送された。

## 世界史B

C 現在世界遺産に登録されている南イタリアの港市アマルフィ(下図参照)は、中世においてはヴェネツィアやジェノヴァとならぶ海洋都市国家であった。アマルフィは9世紀にナポリ公国から独立し、黒海北岸やコンスタンティノープルなどに商人居住区を設け、⑥ビザンツ帝国との友好関係を維持しながら、⑦地中海交易で繁栄した。アマルフィはイスラーム世界との交流も深く、中心街にはイスラーム建築の影響を受けた大聖堂が建立された。また、⑧海上交易に関する法を早くから整備し、その法は「アマルフィ海法」と呼ばれ、のちの海商法の原型となつた。



港市アマルフィ

問7 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ユスティニアヌス(大帝)の時代に、ブルグンド王国を征服した。
- ② レオン(レオ)3世は、聖像の崇拜を奨励した。
- ③ 軍管区制(テマ制)が実施された。
- ④ 第4回十字軍と共同して、イエルサレムを占領した。

問8 下線部⑦に関するものについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① フェニキア人は、シドン・ティルスを拠点に地中海交易を行った。
- ② バルト海では、リューベックを盟主とするロンバルディア同盟が交易に従事した。
- ③ 東アフリカの海岸部で、イスラーム教徒はダウ船を使用して交易した。
- ④ インドのサーダヴァーハナ(アーンドラ)朝は、ローマとの交易で繁栄した。

問9 下線部⑧に関するものについて述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36

- a 中世のボローニャ大学では、法学が研究された。  
 b イギリスで、ジョン王のときに大憲章(マグナ・カルタ)が制定された。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

# 日本史B

(解答番号  ~ )

**第1問** 次の文章A・Bは、高校生の太郎さんと華子さんが、「漢字の伝来と文字の広まり」というテーマで、自由研究を行ったときの会話である。この文章を読み、下の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 18)

## A

太郎：日本に漢字が伝来してきたのはいつごろなのかな。

華子：少なくとも弥生時代までさかのぼれそうよ。福岡県の志賀島で発見された金印は、漢字5文字が刻まれ、弥生時代の小国  の王が後漢の皇帝から与えられたものではないかと考えられているわ。

太郎：金印は大陸でつくられたものだよね。日本でつくられたもので、漢字の記されたものに何があるのかな。

華子：5世紀のものだけど、埼玉県  から出土した鉄剣には「辛亥年」「<sup>しんがい</sup>獲加<sup>わいか</sup>多支歎大王」「斯鬼宮」など115の漢字が刻まれていて、記されている内容から日本でつくられたことは確実ね。

太郎：古墳時代になると、多くの渡来人が大陸からやってくるけど、彼らを通じてヤマト政権でも漢字文化が広まっていったのだろうね。あと、a. 佛教や儒教の本格的な伝来にともなって、経典や書籍が入ってきたことも影響してそうだね。

華子：遣隋使に随行した学生や学問僧は渡来系の人たちが中心だったけど、遣唐使になると、徐々に渡来系以外の人たちが含まれるようになったそうよ。これって、漢字能力の高い者が日本で育ってきたことを示しているわね。

太郎：よく調べてるね。律令国家の時代になると、どうなったのかな。

華子：<sup>(b)</sup>律令国家は、中央でも地方でも、文書のやりとりで政治が行われていたと授業で習ったわ。このため、国家を支える貴族・官人には、漢字能力にとどまらず高度な漢文学の素養などが求められるようになり、都にあった大学にも中国の歴史・文学を学ぶ教科が置かれることになったそうよ。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。1

- |          |          |
|----------|----------|
| ① ア 奴国   | イ 稲荷山古墳  |
| ② ア 奴国   | イ 江田船山古墳 |
| ③ ア 邪馬台国 | イ 稲荷山古墳  |
| ④ ア 邪馬台国 | イ 江田船山古墳 |

問2 下線部④に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。2

- |                            |
|----------------------------|
| ① 仏教は、6世紀に百済から公式に伝えられた。    |
| ② 仏教の伝来に際し、蘇我稻目がその受容に反対した。 |
| ③ 五経博士が百済から渡来し、儒教が伝えられた。   |
| ④ 憲法十七条には、仏教や儒教などの影響がみられる。 |

## 日本史B

問3 下線部⑥に関連して、次の写真a～dについて、律令国家の支配と関係するものの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

a



b



省  
式  
部  
省  
牒

c



d



- ① a・c      ② a・b      ③ b・c      ④ b・d

日本史B

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。



## 日本史B

### B

太郎：平安時代も中ごろになると、漢字の一部をとった片かなや、漢字をくずした平がなの形がほぼ一定になるらしいね。

華子：そうよ。かな文字の登場で、日本人特有の感情や感覚を生き生きと表現できるようになり、④摂関政治期には、宮中の女官らを中心にかな文字を使った文学が発達するわ。

太郎：じゃあ、摂関政治のころ、漢字はどのように使われていたのかな。

華子：政府の公式文書は漢字で記されていたし、男性を中心に、貴族社会では依然として漢字が使われていたわ。藤原実資が書いた『小右記』を知っているでしょう。日記だけは漢文体よ。ただ、時代がすすむと、男性貴族も、日常生活では徐々にかな文字を使うようになっていくらしいけど。

太郎：鎌倉時代になると、かな文字は、農民や商人にも浸透していったのかな。

華子：その通りよ。⑤鎌倉新仏教の開祖たちのなかには、かな文字まじりの平易な文を使って庶民に仏教の教えを説いた僧もいたわ。それに、遠隔地間の商取引では手形を使って送金する ウ が利用されたけど、手形には支払いを約束する文字が書かれていたそうよ。

太郎：授業で習ったけど、農民がかな文字を使うようになったのは、地頭の非法を農民が訴えた エ からもわかるんじゃないかな。

華子：そうね、「ミミヲキリ、ハナヲソキ」で有名な文ね。

太郎：ところで、武士や農民・商人らは、どのようにして文字を身につけていったのかな。

華子：武士の場合、子弟を地方寺院にあずけて教育を受けさせたと習ったわ。

太郎：僕は、農民らが旅行中の僧侶を村にとどめて文字を学んだという話を授業で聞いた覚えがあるよ。

華子：鎌倉・室町時代は、寺院や僧侶が武士や庶民の教育を担っていたわけね。そういういえば、江戸時代の寺子屋の名称も、ここに起源があるらしいわ。

問4 下線部④に関連して、全盛期の摂関政治や当時の文学の発達に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4

- a 摂政・関白となる条件として、天皇との外戚関係が重視された。
- b 藤原道長は、約50年にわたって摂政・関白をつとめた。
- c 一条天皇の中宮彰子に仕えた紫式部は、『源氏物語』を著した。
- d 最初のかな日記として『十六夜日記』が記された。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問5 下線部④に關して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5

X 浄土宗の開祖である法然は、専修念佛の教えを説いた。

Y 臨済宗の栄西は、『興禅護国論』を著し只管打坐を主張した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

## 日本史B

問6 空欄 **ウ** **エ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

- ① ウ 借上 エ 尾張国郡司百姓等解文
- ② ウ 借上 エ 紀伊国阿氏河莊民訴状
- ③ ウ 為替 エ 尾張国郡司百姓等解文
- ④ ウ 為替 エ 紀伊国阿氏河莊民訴状

**日本史B**

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

## 日本史B

**第2問** 縄文時代から古墳時代までの集落に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。(配点 20)

A 縄文時代には、①気候の温暖化とともになう食生活の安定などを背景に、定住がすすみ集落が営まれた。長野県棚畠遺跡は、縄文時代の集落遺跡で、付近には和田峠などアの原産地があり、そのアを加工した石鏃などの生産・流通の拠点であったと考えられている。集落中央にある広場や墓域を竪穴住居群が環状に取り囲み、住居の規模に格差が見られないことなどから、人びとの間にはまだ階級や身分の差が存在しなかったことがわかる。棚畠遺跡からは「縄文のビーナス」と通称されるイも出土しており、呪術によって子孫繁栄などを祈った当時の人びとの精神生活をうかがうことができる。

問1 下線部①に関連して、縄文時代における食料獲得に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。7

- ① 釣針・銛などの骨角器を用いて漁労が行われていた。
- ② 弓矢を用いてナウマンゾウやオオツノジカなどの大型動物を捕獲した。
- ③ ドングリなどの木の実を採集して土器で貯蔵・調理した。
- ④ マメ類・エゴマ・ヒヨウタンなどの栽培も行われていた。

問2 空欄アイに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。8

- |         |      |         |      |
|---------|------|---------|------|
| ① ア 黒曜石 | イ 土偶 | ② ア 黒曜石 | イ 塗輪 |
| ③ ア ひすい | イ 土偶 | ④ ア ひすい | イ 塗輪 |

**日本史B**

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

## 日本史B

B 弥生時代になると、①水稻耕作の展開とともに土地や水、貯蔵した穀物などをめぐる集団間の対立が激化し、周囲に深い濠をめぐらせるなど防御機能をもつ集落が形成された。②ウは日本最大級の環濠集落遺跡であり、③集落内の墓地から出土した人骨には、頭部のないものや切り傷のあるものなどが見られ、本格的な戦争がはじまっていたことが推測される。また、遺跡北部には大規模な土木工事により築造されたと考えられる墳丘墓が存在し、銅剣などの副葬品をともなう甕棺が出土していることから、集団内部に身分差が生まれ支配者が出現していたこともわかる。

問3 下線部⑥に関連して、弥生時代の水稻耕作について述べた次の文X・Yと、それに関わりの深い写真a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

X 稲は穗首刈りにより収穫された。

Y 収穫された稻は穀物貯蔵用の施設に保管された。

a



b



c



d



- ① X—a Y—c  
③ X—b Y—c

- ② X—a Y—d  
④ X—b Y—d

## 日本史B

問4 空欄 **ウ** に入る遺跡として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**10**

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① 群馬県岩宿遺跡   | ② 青森県三内丸山遺跡 |
| ③ 佐賀県吉野ヶ里遺跡 | ④ 静岡県登呂遺跡   |

問5 下線部②に関連して、弥生時代の墓制に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

**11**

- X 九州北部では、地上に大石を配した支石墓が営まれた。  
Y 近畿地方では、銅鐸を副葬する墓が多く営まれた。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

**日本史B**

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

## 日本史B

C 古墳時代になると、一般民衆が住む集落から離れた場所に豪族の居館や①古墳が営まれ、一般民衆と支配者との格差が拡大したことがわかる。群馬県黒井峯遺跡は、古墳時代における一般民衆の集落の実像解明に大きな手掛けかりを与えた遺跡である。遺跡からは、竪穴住居や平地住居、収穫物を蓄積する納屋や家畜小屋の跡などが確認され、建物の周囲を垣根で囲った区画もいくつか発見されている。これらの区画は当時の農民一世帯の屋敷地に相当すると考えられ、10世帯程度が集まって一つの集落を形成していたと推定されている。また、集落内からは祭祀遺構も発見されており、④豪族だけでなく民衆たちによる祭祀も行われていたらしい。

問6 下線部①に関連して、古墳に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 古墳時代前期には、追葬可能な横穴式石室が一般的に用いられた。
- ② 古墳時代前期には、銅鏡や玉類などが副葬されており、被葬者は司祭的な性格をもっていたと考えられる。
- ③ 古墳時代中期には、鉄製の武具や馬具などが副葬されており、被葬者は武人的性格をもっていたと考えられる。
- ④ 古墳時代後期になると、小規模の古墳が密集した群集墳がつくられた。

問7 下線部④に関連して、古墳時代の祭祀に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13

- X 形の整った山や巨大な岩などが、祭祀の対象となった。  
Y 盟神探湯くかたちとよばれる、春に豊作を祈る農耕祭祀が行われた。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

**日本史B**

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

## 日本史B

**第3問** 古代の日本と新羅の関係に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(配点 21)

A 3世紀ごろの朝鮮半島南部は馬韓・辰韓・弁韓の三韓に分かれていた。新羅は、辰韓のなかの一国であった斯盧国を基盤として形成された国家で、4世紀後半までには成立したとされる。新羅と倭(日本)との関係については、高句麗好太王碑文に倭軍が新羅を攻撃したという記録が残っているが、その後も、④両国の関係は総じて対立することが多かったようである。

7世紀に入り中国で唐が成立すると、新羅などの朝鮮3国は中央集権化をはかった。日本でも、7世紀半ばのクーデター以降、改革が試みられた。こうしたなか、新羅は、唐との提携を深め、日本と友好関係にあった百濟を滅ぼした。日本は、百濟再興を試み朝鮮半島へ出兵したが、唐・新羅連合軍に白村江で敗れた。その後、高句麗を滅ぼした新羅は、676年には唐の勢力を追い出して朝鮮半島を統一した。新羅は、唐との関係悪化を背景に日本に接近し、⑤天武・持統天皇のときには頻繁に使節を派遣してきた。日本も、そのころ遣唐使の派遣を中断していたこともあって、新羅を介して大陸の先進的な制度・技術・文化を吸収した。

問1 下線部④に関連して、5・6世紀の新羅と倭(日本)との関係について述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

- I 新羅の侵攻により、倭(日本)との関係が深かった伽耶諸国が滅亡した。  
II 近江毛野臣に率いられた倭(日本)軍が朝鮮半島へ赴こうとした際、新羅と結んだ筑紫国造磐井が反乱を起こした。  
III 倭王武が、新羅も含む「六国諸軍事、安東大將軍」の称号を宋の皇帝から認められた。

- ① I-II-III      ② I-III-II      ③ II-I-III  
④ II-III-I      ⑤ III-I-II      ⑥ III-II-I

問2 下線部⑥に関連して、この時期の政治動向に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

- a 天武天皇の時代に、豪族身分を再編成するため八色の姓が定められた。
- b 天武天皇の時代に、唐の貨幣をモデルにした和同開珎が発行された。
- c 持統天皇の時代に、全国を対象にして庚午年籍が作成された。
- d 持統天皇の時代に、都城制の都である藤原京への遷都が行われた。

① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

## 日本史B

B 8世紀に入り、新羅と唐との関係が修復に向かうと、新羅は日本に対し、対等の関係を主張するようになった。その結果、新羅と日本との関係は悪化し、日本からの遣唐使の航路も **ア** へと変更を余儀なくされた。さらに8世紀半ば、唐で安史の乱が勃発すると、**②** 当時の藤原仲麻呂政権は新羅征討の好機ととらえ、侵攻計画を立てた。 この計画は結局中止されたが、8世紀は、政治・外交面で日本と新羅の対立が目立った時代であった。

一方、貿易・文化の面では、両国間の交流が行われていた。例えば、**イ** の治世下に行われた大仏開眼会にあわせて、新羅からは王子を筆頭とする使節団が来日しており、その際、随行してきた商人らとの間でさかんに貿易が行われたという。また、**③** 天平文化を象徴する正倉院宝物のなかにも、新羅からもたらされた佐波理加盤とよばれる食器などが存在している。

問3 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**16**

- |        |        |
|--------|--------|
| ① ア 北路 | イ 元明天皇 |
| ② ア 北路 | イ 孝謙天皇 |
| ③ ア 南路 | イ 元明天皇 |
| ④ ア 南路 | イ 孝謙天皇 |

問4 下線部**②**に関連して、藤原仲麻呂に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**17**

- |                                     |
|-------------------------------------|
| ① 皇族の長屋王を自殺に追い込んだ。                  |
| ② 吉備真備・玄昉を重用したため、藤原広嗣が排斥を求めて乱を起こした。 |
| ③ 宇佐八幡宮の神託を利用して皇位に就こうとした。           |
| ④ 祖父の藤原不比等がまとめた養老律令を施行した。           |

問5 下線部①の正倉院宝物の一つに数えられるものの写真として正しいものを、

次の①～④のうちから一つ選べ。 18

①



②



③



④



## 日本史B

C 8世紀半ば以降になると、唐が衰退の気配をみせはじめ、東アジア諸国間の緊張は緩和していった。国家間の正式な関係は終焉へと向かい、新羅との公的関係も8世紀末にはほぼ途絶した。一方、このころから唐や新羅の商人らの来航がさかんとなり、e 大宰府を拠点に貿易が行われた。例えば、張宝高という新羅の貿易商は、9世紀前半に日本・新羅・唐を結ぶ海上交通を掌握し巨富を築いた。彼は、当時の筑前守であった文室宮田麻呂ら日本の官人と密接な関係をもち、取引を行ったという。

f 10世紀になると東アジアは激動に見舞われ、朝鮮半島では、新羅が滅び代わって高麗が半島を統一した。それは、ちょうど日本でg 承平・天慶の乱がはじまった時期であった。

問6 下線部eに関連して、大宰府や大宰府にかかわる出来事に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19

- a 大宰府は、山陽道諸国の統轄にあたった。
- b 大宰府は、外交・防衛の拠点であった。
- c 承和の変によって、菅原道真が大宰府に左遷された。
- d 源高明が、源満仲の密告により大宰府に左遷された。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問7 下線部①に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

X 中国では、宋が統一し、日本と正式な国交を復活させた。

Y 日本と親交のあった渤海が、遼(契丹)に滅ぼされた。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問8 下線部⑧の承平・天慶の乱に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

① 関東地方で平将門が反乱を起こしたが、平清盛らに討たれた。

② 西国で藤原純友が反乱を起こしたが、源經基らに討たれた。

③ 房総半島で平忠常が反乱を起こしたが、源頼信に鎮圧された。

④ 東北地方の豪族清原氏の内紛に対し、源義家が介入して平定した。

## 日本史B

**第4問** 古代の土地や農民の支配に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)  
(配点 21)

A 大王を中心として大和地方やその周辺を本拠地とする豪族らによって構成されていたヤマト政権は、5世紀後半から6世紀にかけて、①氏姓制度などの支配組織を整備していった。また、服属した地方豪族を国造に任じて地方支配を任せるとともに、対抗する地方豪族を制圧して各地に直轄地を設けた。こうして、ヤマト政権下では、②支配階級である大王や豪族が、それぞれ私的に土地と人民を領有し、その経済基盤とする体制が確立された。

問1 下線部①に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。22

- ① 氏は、氏上を中心に、主に血縁関係をもとに構成された。
- ② 姓は、豪族個人に与えられ、世襲されることとはなかった。
- ③ 連姓を与えられた者から左大臣・右大臣が任命され、国政を担当した。
- ④ 地方の一般豪族には、<sup>おみ</sup>臣の姓が与えられた。

問2 下線部②に関連して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。23

- X ヤマト政権が領有する直轄地で、田部とよばれる部民が耕作にあたった。  
Y 豪族が領有する私有地で、蘇我部など所属する豪族の名をつけてよばれた。

a 田莊      b 屯倉      c 名代・子代      d 部曲

- ① X—a      Y—c
- ② X—a      Y—d
- ③ X—b      Y—c
- ④ X—b      Y—d

**日本史B**

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

## 日本史B

B 7世紀半ば、アで公地公民制への移行をめざす方針が示されて以降、8世紀にかけて本格的に導入された律令制度のもとで、①農民は、政府から一定面積の口分田を班給される一方、重い負担を強いられることになった。農民のなかには、これらの負担からのがれるために本籍地を離れるイを行うなど、さまざまな抵抗を行うものがあらわれ、政府財政は不安定となった。政府は、人口増加による口分田の不足などもあり、②墾田開発を奨励する方針をすすめ、耕地の拡大をはかる政策を何度か試みた。その結果、税収入が増えるとともに、墾田が田図に登録され政府の土地支配は強化された。

問3 空欄アイに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① ア 大宝律令 イ 浮浪
- ② ア 大宝律令 イ 偽籍
- ③ ア 改新の詔 イ 浮浪
- ④ ア 改新の詔 イ 偽籍

問4 下線部①に関連して、律令制下における口分田の班給と農民の負担について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 口分田は、6歳以上の男女に毎年班給された。
- ② 租は、口分田の面積に応じて稭を納めるもので、主に中央財源になった。
- ③ 調は、絹など郷土の産物を納めるもので、成年の男女ともに賦課された。
- ④ 徵発された兵士の一部は、衛士として宮城の警備にあたった。

問5 下線部①に関連して、8世紀に政府が行った土地政策に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 26

I 灌漑施設を新設して開墾したものには「三世」の間、墾田の保有を認めるなどの法を発した。

II 位階に応じて開墾面積を限り、墾田の永久私有を保障した。

III 百万町歩の開墾計画をたてた。

① I—II—I

② I—III—I

③ II—I—I

④ II—I—I

⑤ III—I—I

⑥ III—I—I

## 日本史B

C 9世紀になると、政府の税収が減少し財政難が深刻になった。こうした事態に對処するため、①嵯峨天皇のときには、大宰府管内において直営方式の公営田を設けるなど、財源確保につとめた。このような模索を経て、10世紀に入ると、  
②政府は、従来の徵税方法を転換するとともに、国司に一定額の税の納入を請負わせ、国内の統治を一任する方針をとった。一方、このころから、土地の開発がさかんとなり、開発領主らが出現した。その土地への課税をめぐって国司と開発領主が対立すると、③開発領主のなかには、中央の貴族や寺社など有力者の保護をあおごうとするものもあらわれた。

問6 下線部①の嵯峨天皇のときに行われた政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 一部の地域をのぞいて軍団を廃止し、郡司の子弟から健児を採用した。
- ② 天皇の側近として機密事項をあつかう藏人頭を設置した。
- ③ 勘解由使を設置し、京内の治安維持にあたらせた。
- ④ 格と式の分類・整理をはかり、貞觀格式の編纂をすすめた。

問7 下線部①に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28

X 課税対象を人から土地に転換し、従来の公地を名という課税単位に再編した。

Y 国司職は利権視され、成功や重任が行われるようになった。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問8 下線部⑧に関連する次の史料を読み、この史料から読み取れる内容に関して述べた文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

鹿子木(注1)の事

一、当寺(時)の相承(注2)は、開発領主沙弥寿妙嫡々相伝(注3)の次第なり。  
 一、寿妙の末流高方(注4)の時、権威を借らんがために、実政卿(注5)をもつて領家と号し、年貢四百石をもって割き分かち、高方は庄家領掌進退(注6)の預所職となる。  
 一、実政の末流願西微力の間、国衙の乱妨を防がず。このゆえに願西、領家の得分二百石をもって、高陽院内親王(注7)に寄進す。件の宮薨去のち、御提菩のために勝功德院を立てられ、かの二百石を寄せらる。その後、美福門院(注8)の御計として、御室(注9)に進付せらる。これすなわち本家の始めなり。

(「東寺百合文書」)

(注1) 肥後国(熊本県)にあった莊園。 (注2) 受けつぐこと。

(注3) 正當に繼承してきたこと。 (注4) 中原高方。寿妙の孫にあたる。

(注5) 藤原実政(1019～93)。大宰大式をつとめた。

(注6) 現地を管理し自由に処理する権限を与えられること。

(注7) 鳥羽院(1103～56)の娘。 (注8) 高陽院内親王の母。

(注9) 仁和寺。

- ① 鹿子木莊は、寄進地系莊園の一つである。
- ② 鹿子木莊では、開発領主の子孫の中原高方が預所職となつた。
- ③ 願西が高陽院内親王の保護をあおいだころ、延喜の莊園整理令が出された。
- ④ 仁和寺は、鹿子木莊の本家となつた。

## 日本史B

### 第5問 中世の政治に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～7)に答えよ。 (史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。) (配点 20)

A 鎌倉幕府の成立期には、源頼朝が独裁的な権力をふるっていたが、その死後は、①頼朝の姻戚にあたる北条氏が、執権となつてしまいに幕府内で大きな力をもつようになつた。北条時政・義時の時代には、頼朝の妻であった北条政子が尼将軍として指導力を発揮しており、執権の力は限定的であった。⑥承久の乱後、北条義時や政子らが死去すると、⑤執権北条泰時は、北条氏が有力御家人の筆頭となって合議政治を主導する体制を整備した。その孫の執権北条時頼は、病を理由に北条氏傍系の北条長時に執権職を譲ったが、実権を掌握しつづけた。ここに、執権と北条氏家督(得宗)が分離し、鎌倉時代後半に展開される④得宗専制政治の萌芽となつた。

問1 下線部①に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

X 北条時政は、源頼家に代えて実朝を將軍に擁立し、政所別当に就任して執権と称した。

Y 北条義時は、三浦泰村を滅ぼし、政所・侍所の両別当を兼任して執権の地位を確立した。

- ① X 正 Y 正  
③ X 誤 Y 正

- ② X 正 Y 誤  
④ X 誤 Y 誤

問2 下線部⑥の承久の乱に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 後鳥羽上皇は、北面の武士を新設して軍事力を強化した。
- ② 後鳥羽上皇は、源実朝追討の命令を発して挙兵した。
- ③ 亂後、幕府は上皇方の所領を没収して、その地に新たに地頭を設置した。
- ④ 亂後、京都守護が新設され、朝廷の監視と京都の警備にあたった。

問3 下線部⑦に関連して、北条泰時が執権であった時代の政治に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

- a 執権を補佐する連署において、北条時房を任命した。
- b 御成敗式目を制定し、地頭の職務として大犯三カ条を定めた。
- c 評定衆を設置し、重要政務の合議にあたらせた。
- d 引付衆を設置し、所領に関する訴訟にあたらせた。

① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問4 下線部⑧に関連して、鎌倉時代後半の政治・社会に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 2度の蒙古襲来を契機に、得宗の権力が強まった。
- ② 得宗の家臣である御内人が台頭し、有力御家人の安達泰盛が滅ぼされた。
- ③ 蒙古襲来後、窮乏する御家人らを救済するために永仁の徳政令が出された。
- ④ 惣領制が動搖し、御家人一族内の所領の分割相続が一般化した。

## 日本史B

B 建武政権の崩壊後、足利尊氏が征夷大將軍となり幕府を開いた。初期の足利政権では、裁判など行政面を弟の直義が担当し、⑥軍事面は足利尊氏が担当し、その執事である高師直がこれを補佐した。その後、2代将軍足利義詮の時、有力武将の斯波高経が執事への就任を求められたが固辞し、子の斯波義将が執事になり、父の高経は息子の後見人として管領と称された。⑦3代将軍足利義満の時代には、幕府政治が整備され、管領は将軍の補佐役として政治・軍事を管轄するようになり、細川・斯波・畠山の3氏が交代で就任する慣例ができあがった。⑧管領はその後の幕府政治でも大きな役割をはたしたが、応仁・文明の乱が終わって以降はしだいに有名無実化し常置されなくなった。

問5 下線部⑥に関連して、次の史料は『太平記』のなかで高師直の所行について記した部分である。高師直と史料から読み取れる内容に関して述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

古も今も、人の代を保ち家を失ふ事は、その内の執事・管領の善惡による事にて候。今の武藏守(高師直)・越後守(師直の弟の師泰)の振舞にては、世の中は静まり得じとこそ見て候へ。家来が恩賞として所領を拝領して、少所なる由を嘆き申せば、「何を少所と嘆き給ふ、其近辺に寺社本所の所領あらば、境を越えて知行せよ」と下知す。(中略)また、まさしく承し事の浅ましかりしは、「都に王といふ人のましまして、若干の所領をふさげ、内裏・院の御所と云所の有て、馬より下る難しさよ、もし王なくて叶まじき道理あらば、木を以て造るか、金を以て鑄るかして、生きたる院・国王をば、何方へも皆流し捨て奉らばや」と云し言葉の浅ましさよ。 (『太平記』巻第二十六)

- ① 高師直は、明徳の乱で、足利直義と対立した。
- ② 高師直らは、恩賞の所領が少ないと嘆く家臣に忍耐を求めた。
- ③ 高師直らは、伝統的な権威をもつ上皇・天皇を軽視していた。
- ④ 史料の筆者は、高師直らを高く評価し称賛している。

問6 下線部①に関連して、足利義満に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 京都室町に幕府の政庁である北山第(のちの金閣)を建設した。
- ② 南朝の天皇が北朝の天皇に譲位するという形で両朝の合一を実現した。
- ③ 将軍を辞任した後、太政大臣に就任した。
- ④ 明の皇帝から日本国王に任じられた。

問7 下線部⑧に関連して、室町時代中期以降の幕府政治における管領の動向に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものとし、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 36

- I 足利義持の死に際して、6代目の将軍を決めるために、管領畠山満家は守護大名の代表として石清水八幡宮で籤をひいた。
- II 東軍の将の細川勝元は、戦乱のさなかに管領となり、勝敗が決しないまま病没した。
- III 管領細川持之は、将軍を謀殺した播磨守護の赤松満祐を討伐する軍を派遣した。

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| ① I—I—I    | ② I—I—I—I   | ③ II—I—I    |
| ④ II—I—I—I | ⑤ III—I—I—I | ⑥ III—I—I—I |

# 地 理 B

( 解答番号  ~  )

## 第1問 気候に関する次の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 17)

問1 次ページの図2は、次ページの図1中のXの線に沿った年平均気温を示したものである。図2について述べた文として適当でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

- ① アフリカ大陸東部や南アメリカ大陸西部では、標高が高いため低温となっている。
- ② 大西洋では、寒流の影響を受ける東部の方が西部より低温となっている。
- ③ インド洋では、寒流の影響を受けないため、ほぼ全域で25°C以上となっている。
- ④ 東南アジア付近では、寒流と暖流がぶつかるため気温の地域差が大きい。

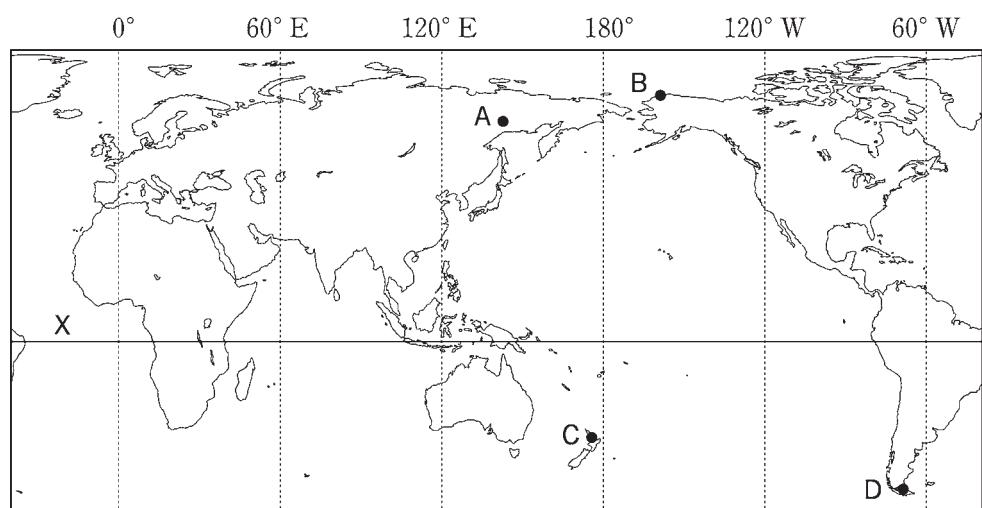
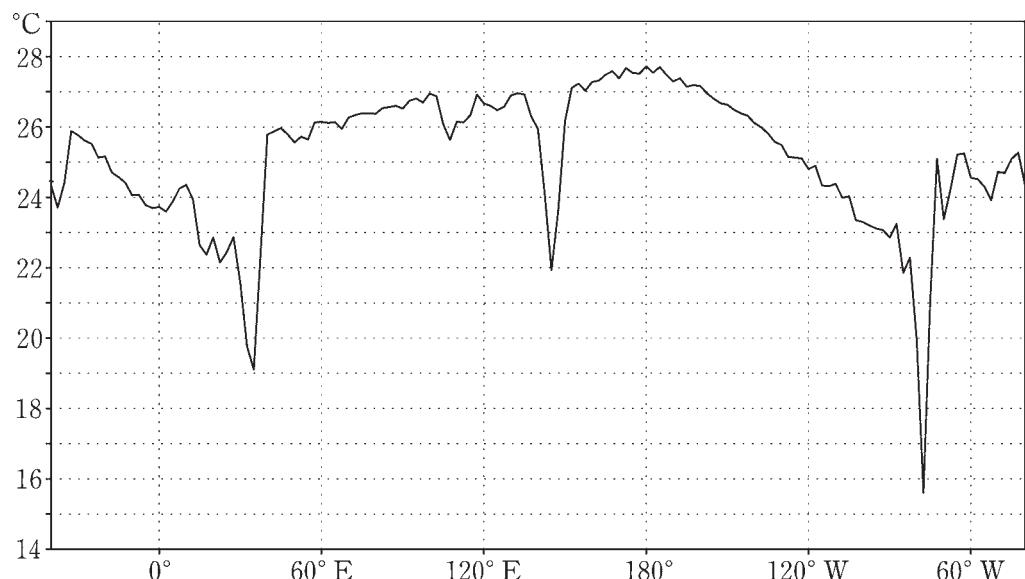


図 1

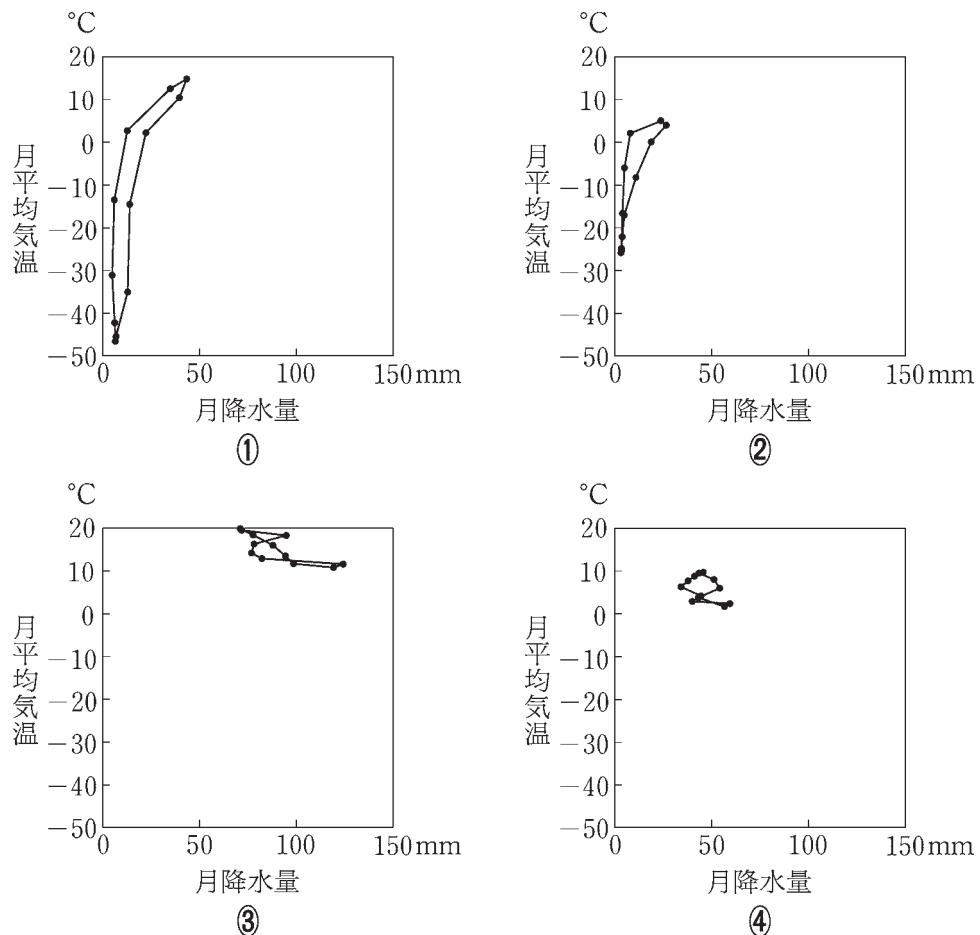


NOAA の資料により作成。

図 2

## 地理B

問2 次の図3中の①～④は、図1中のA～Dのいずれかの地点の月平均気温と月降水量をハイサーグラフで示したものである。図1中のBに該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。 2



『理科年表』により作成。

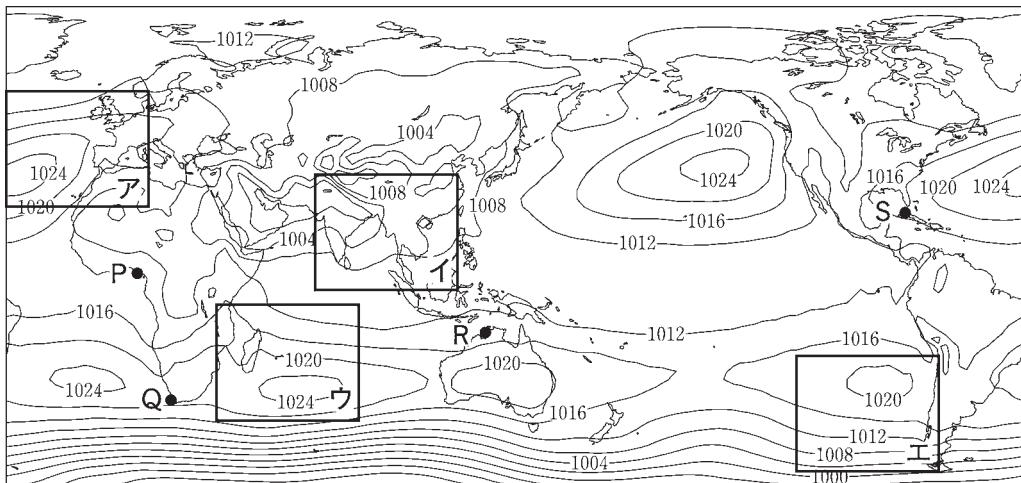
図 3

問3 次の図4は、7月の気圧分布\*を示したものであり、次ページの図5中の①～④は、図4中のア～エのいずれかの地域における風向・風速\*\*を示したものである。図4中のアに該当するものを、図5中の①～④のうちから一つ選べ。

3

\*単位は hPa。

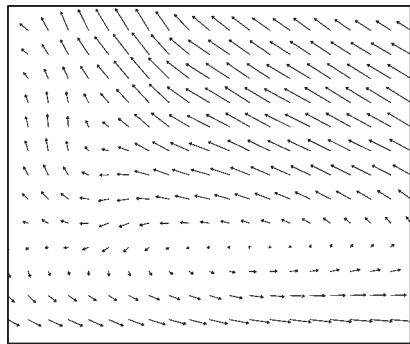
\*\*矢印の方向と長さで風向と風速を表す。



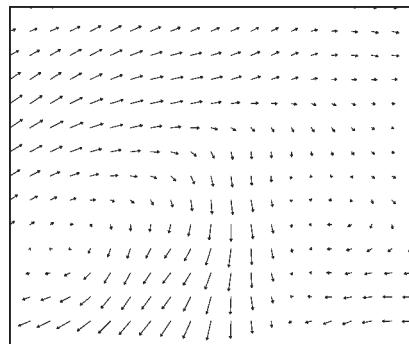
NOAA の資料により作成。

図 4

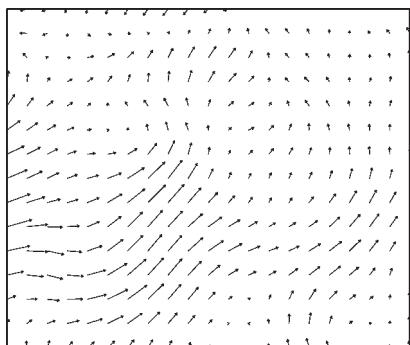
## 地理B



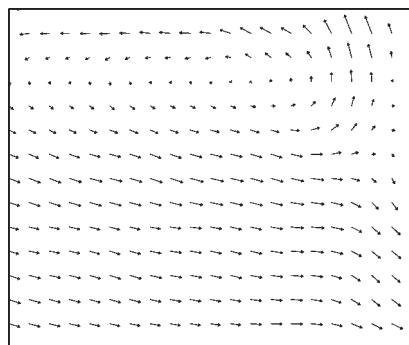
①



②



③



④

NOAA の資料により作成。

図 5

問4 図4中のP～Sの地点のうち、7月が乾季となっている地点として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

① P

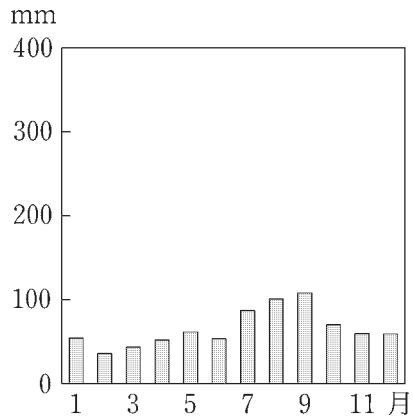
② Q

③ R

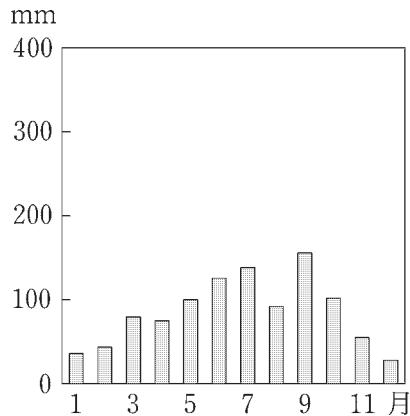
④ S

問5 次の図6中の①～④は、次ページの図7中の網走、金沢、那覇、松本のいずれかの都市における月降水量を示したものである。網走に該当するものを、図6中の①～④のうちから一つ選べ。

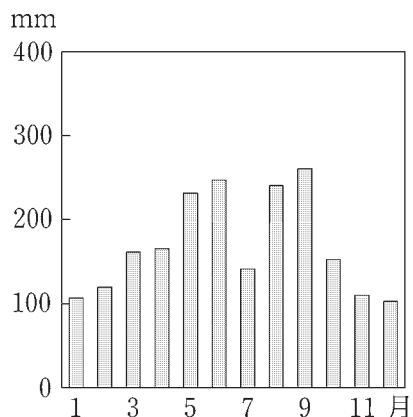
5



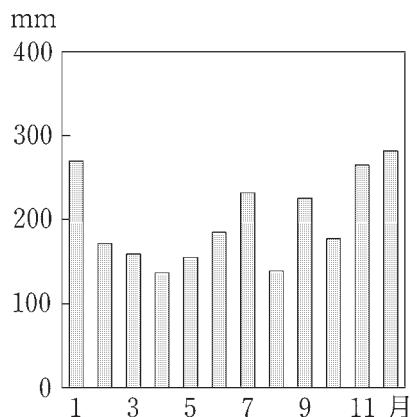
①



②



③



④

『理科年表』により作成。

図 6

## 地理B

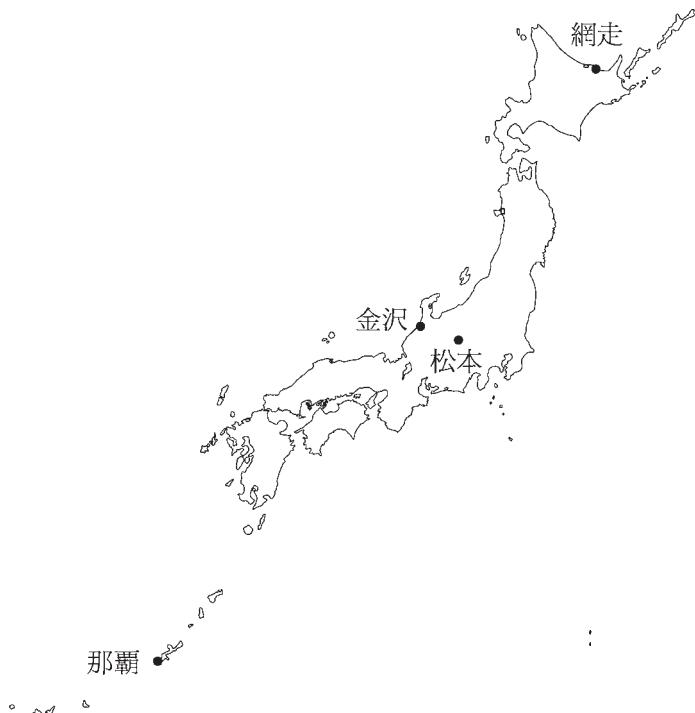


図 7

問6 日本の気候について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 東北地方の日本海側では、初夏にやませとよばれる冷涼な風が吹くと冷害が起こりやすい。
- ② 北陸地方では、日本海で低気圧が発達し南寄りの風が吹くとフェーン現象が起こりやすい。
- ③瀬戸内地方では、夏と冬の季節風が山地にさえぎられ少雨となるため、夏に干ばつが起こりやすい。
- ④ 東京のような大都市の内部では、ヒートアイランドの形成によって周囲より気温が高くなっている。

**地理B**

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

## 地理B

### 第2問 世界の農業に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1中のA～Cは、小麦、米、トウモロコシのいずれかの原産地を示したもので、線Xは、このうち一つの作物の栽培限界を示したものである。また、下のア～ウの文は、これら三つの穀物の主な用途について述べたものである。線Xを栽培限界とする穀物の原産地とその主な用途との正しい組合せを、下の①～⑨のうちから一つ選べ。

7

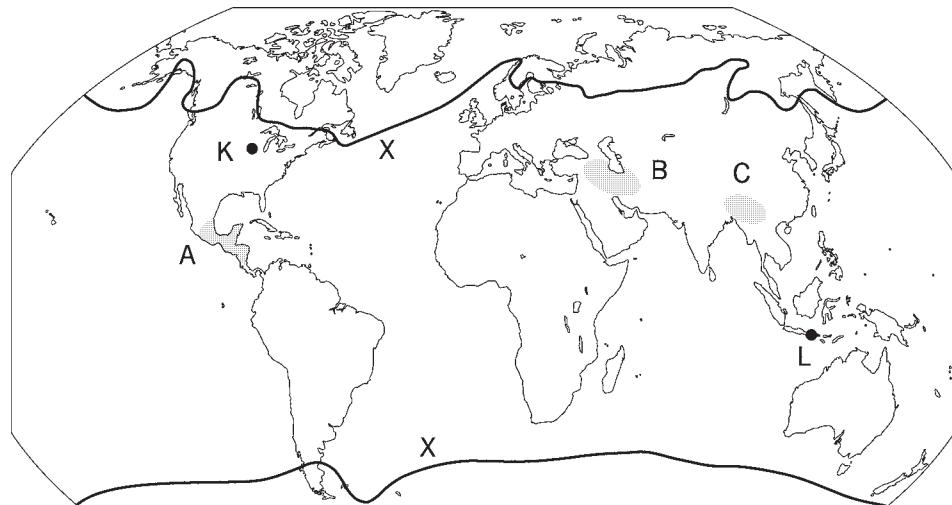


図 1

- ア 煮たり蒸したりして食用とされるほか、発酵食品や醸造にも利用される。  
イ 粉にしてから加工し食用とされるほか、家畜の飼料としての利用が多い。  
ウ 粉にしてから加工し食用とされるが、家畜の飼料としての利用は少ない。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
原産地	A	A	A	B	B	B	C	C	C
用 途	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ

問2 次の写真1中のaとbは、傾斜地でみられる農地の景観を示したもので、図1中のKかLのいずれかで撮影されたものである。また、下の力とキの文は、いずれかの農地について説明したものである。図1中のKに該当する写真と文との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

8



a



b

写真1

**力** 等高線に沿って異なる作物を縞状に作付けしているため、一つの作物を収穫した後も別の作物が残っており、土壤流出を防止することができる。

**キ** 大量の灌漑用水を必要とするため、農地が階段状に造成され、上段の農地から下段の農地へ水が自然に流れ、土壤流出を防止する効果も大きい。

	①	②	③	④
写真文	a 力	a キ	b 力	b キ

## 地理B

問3 中世のヨーロッパ中部では、村落の耕地を三つに区分して輪作する三圃式農業が行われていた。次の図2は、その3区分された耕地(P・Q・R)における作物の播種期と収穫期の例を示したものである。図2のように行われていた三圃式農業について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。9

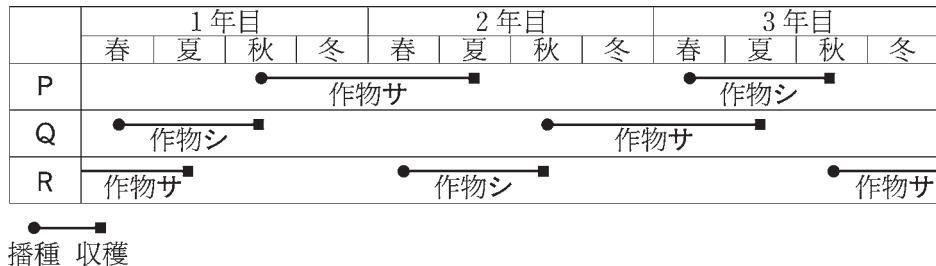


図 2

作物サは、冬穀物の①小麦やライ麦で、作物シは夏穀物の②トウモロコシである。作物の収穫跡地は、③地力回復のため休閑地として利用され、家畜が放牧されることもあった。一方、地中海周辺では、夏に乾燥するため年間を通じた耕作はできず、冬作物栽培と休閑を繰り返す④二圃式農業が行われていた。

問4 次の図3中のタ～テの地域では、牧畜や家畜飼育を伴う農業が営まれている。

図3中のタ～テの地域の牧畜や農業について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10



図 3

- ① タ地域では、大規模な牧場で肉牛の放牧が行われている。
- ② チ地域では、モロコシなどの雑穀の栽培や牛などの飼育が行われている。
- ③ ツ地域では、ジャガイモの栽培やリヤマの放牧が行われている。
- ④ テ地域では、リヤノとよばれる熱帯草原で肉牛が放牧されている。

## 地理B

問5 次の表1中の①～④は、イギリス、インド、エジプト、オーストラリアのいずれかの国について農業に関する統計を示したものである。エジプトに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 11

表 1

	経済活動人口に対する農林水産業活動人口の割合(%)	農林水産業従事者1人当たりの農地面積(ha／人)	耕地1ha当たりの肥料の消費量(kg)	農地面積に対する灌漑農地の割合(%)
①	1.5	36.5	206.6	1.2
②	4.0	942.0	33.6	0.6
③	25.7	0.5	566.5	98.9
④	54.9	0.7	143.4	37.1

統計年次は、2008年か2009年。

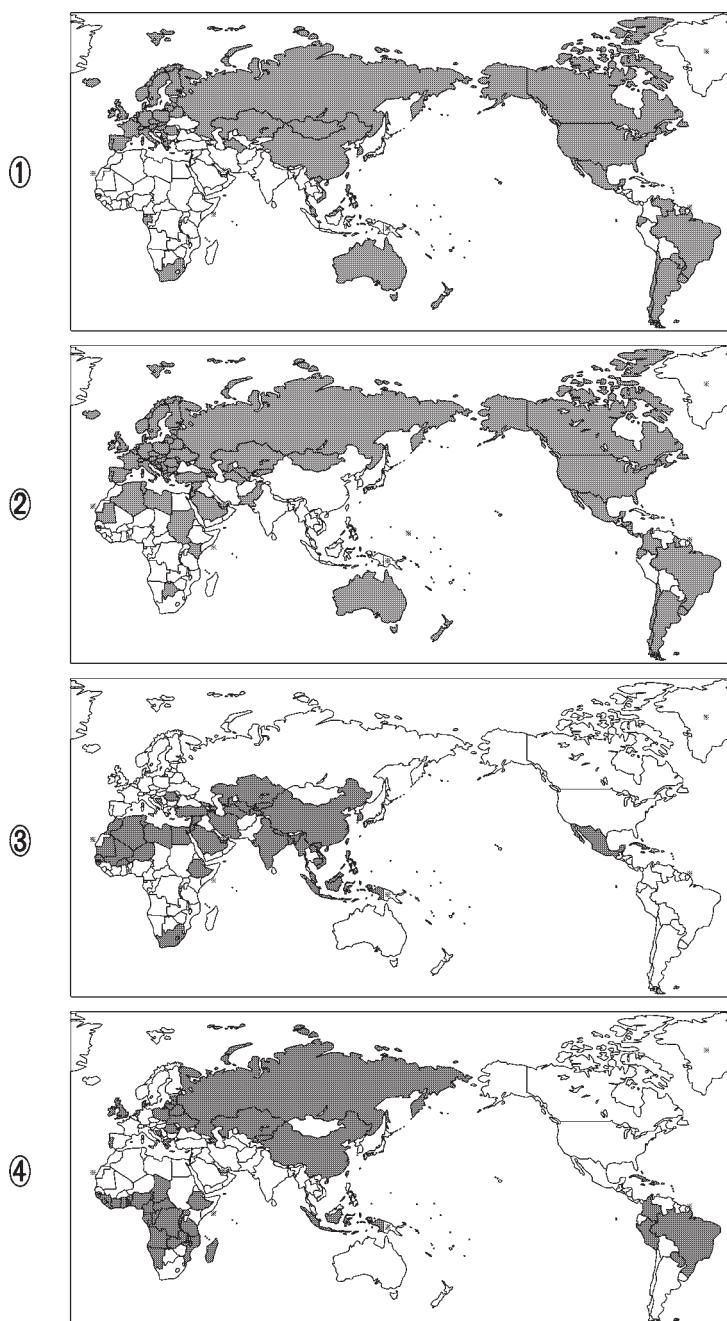
FAOSTATなどにより作成。

問6 次ページの図4中の①～④は、イモ類、牛乳・乳製品\*、穀物\*\*、肉類のいずれかについて、1人1日当たりの供給量が世界平均より多い国\*\*\*の分布を示したものである。穀物に該当するものを、図4中の①～④のうちから一つ選べ。 12

\*バターを除く。

\*\*ビールを除く。

\*\*\*kcalベースで世界平均より多い国。供給量は摂取量にほぼ相当する。



※データなし。統計年次は2007年。

FAOSTAT により作成。

図 4

## 地理B

### 第3問 村落と都市に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1(2万5千分の1地形図、原寸)中にみられる集落の立地について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 13

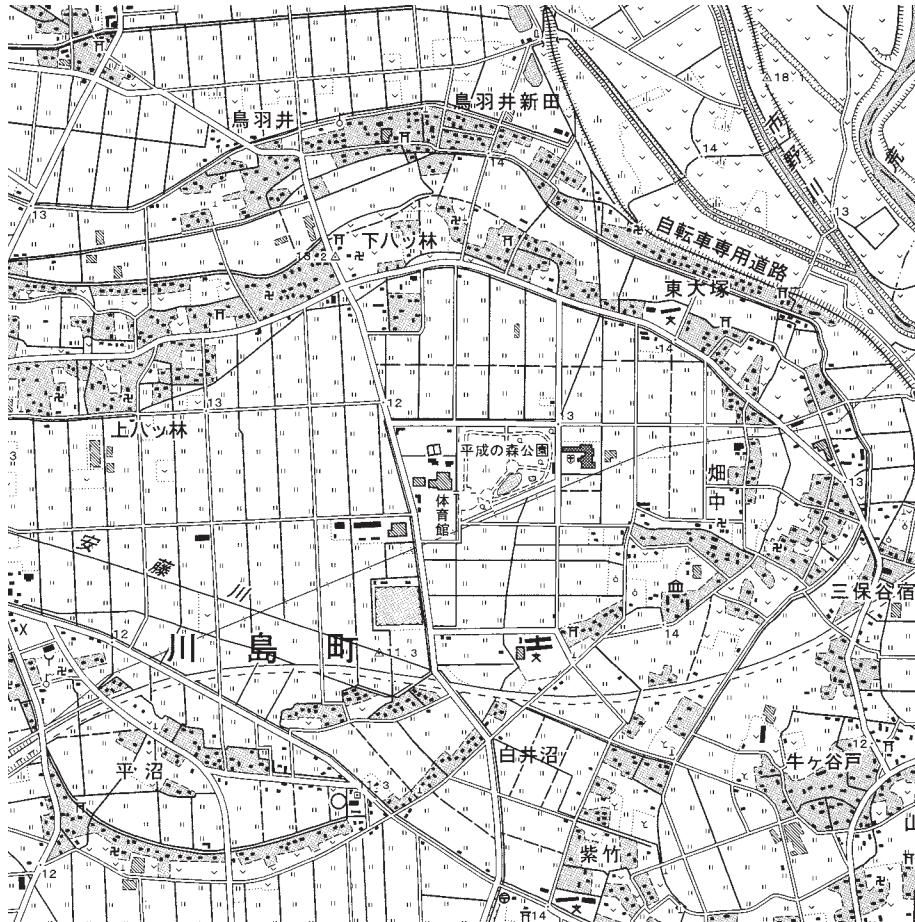


図 1

- ① 湧水の得られる扇状地の扇端部に立地している。
- ② 周囲よりわずかに高い旧河道の自然堤防上に立地している。
- ③ 浅い海を干拓する際に造られた人工堤防の上に立地している。
- ④ 湧水の得られる河岸段丘の段丘崖の下に立地している。

問2 次の図2(2万5千分の1地形図、原寸)中にみられる集落の起源について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

14

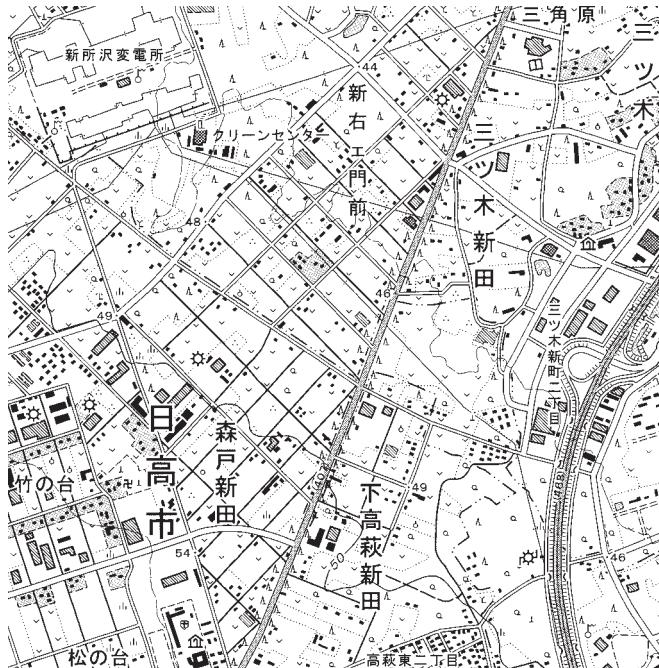


図 2

- ① 古代に施行された条里制に基づいて成立した集落がみられる。
- ② 中世に成立した防御のために濠で囲まれた集落がみられる。
- ③ 近世に行われた台地の農地開拓に伴って成立した集落がみられる。
- ④ 近代に北海道の開拓と防衛を目的として成立した集落がみられる。

## 地理B

問3 世界の都市の立地や形態について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① イスタンブールは、アジアとヨーロッパを分けるボスポラス海峡に面し、ヨーロッパ側には旧市街地がみられる。
- ② カイロは、ナイル川の河口に位置し、古くからの市街地は再開発で一掃され、放射状の街路をもつ新市街が建設された。
- ③ シカゴは、五大湖の一つのミシガン湖に面し、東西方向と南北方向の街路が直交している。
- ④ モスクワは、東ヨーロッパ平原の中央部に位置し、かつての宮殿から伸びる放射状街路と環状路がみられる。

問4 次の図3は、日本における大都市圏の構造を模式的に示したものである。図3中のA～Dの地区の特徴について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

16

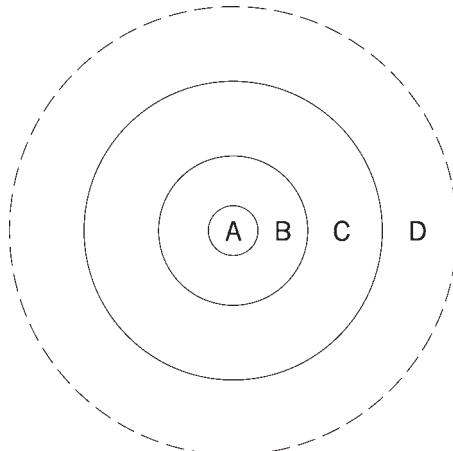


図 3

- A 都心部
- B 都心周辺部の既成市街地
- C 大都市の新興市街地
- D 大都市の市街地の外側

- ① A地区には、高層ビルや地下街などがみられ、行政・業務・商業機能が卓越する。
- ② B地区には、古くから市街地が形成され、住宅のほか中小工場や商店などが混在する。
- ③ C地区とD地区の境界付近では、無秩序な開発によるスプロール現象が起こりやすい。
- ④ D地区には、職住近接型のニュータウンが建設され、副都心が成立することが多い。

## 地理B

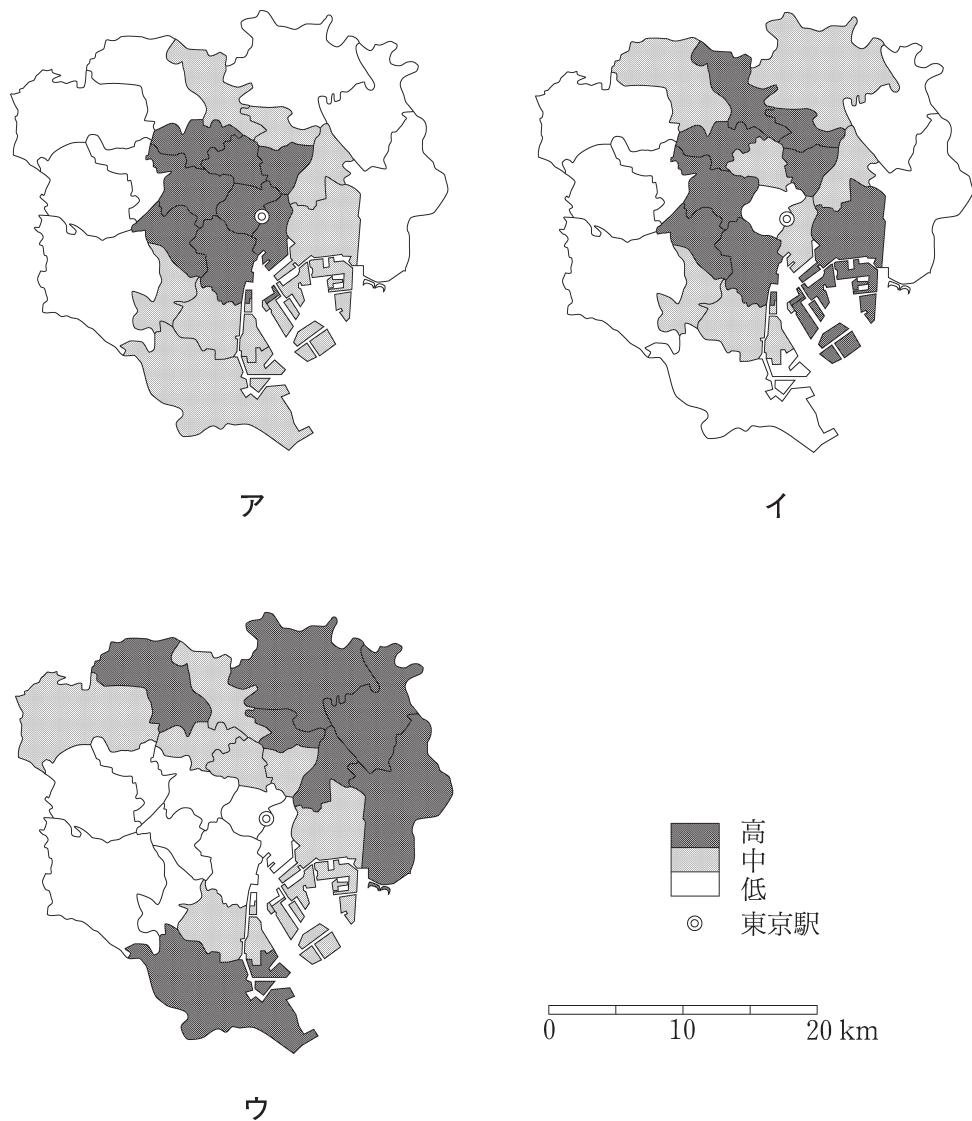
問5 次ページの図4は、東京都区部(23区)における人口に関する指標について、区別にその高低を示したものであり、ア～ウは、外国人人口割合\*、第2次産業就業者割合\*\*、昼夜間人口割合\*\*\*のいずれかである。ア～ウと指標との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

\*常住人口に占める外国籍人口の割合。

\*\*常住地による15歳以上就業者に占める第2次産業就業者の割合。

\*\*\*常住(夜間)人口に対する昼間人口の割合。

	ア	イ	ウ
①	外国人人口割合	第2次産業就業者割合	昼夜間人口割合
②	外国人人口割合	昼夜間人口割合	第2次産業就業者割合
③	第2次産業就業者割合	外国人人口割合	昼夜間人口割合
④	第2次産業就業者割合	昼夜間人口割合	外国人人口割合
⑤	昼夜間人口割合	外国人人口割合	第2次産業就業者割合
⑥	昼夜間人口割合	第2次産業就業者割合	外国人人口割合



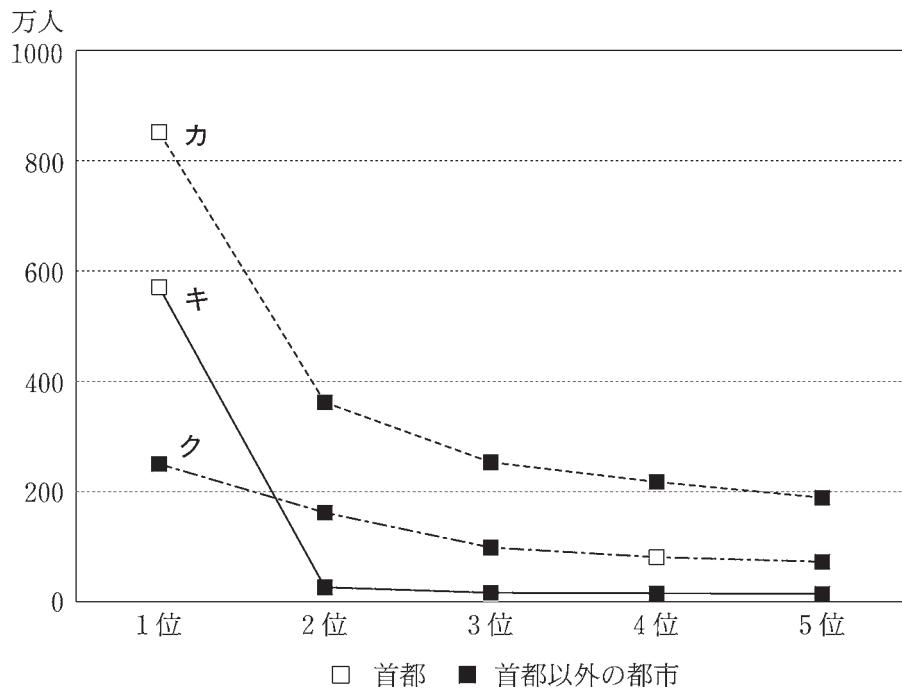
統計年次は2005年。  
国勢調査により作成。

図 4

## 地理B

問6 次の図5中のカ～クは、カナダ、タイ、日本のいずれかについて人口上位5都市の人口を示したものである。カ～クと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

18



統計年次は、カナダが2006年、タイが2007年、日本が2010年。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

図 5

	カ	キ	ク
①	カナダ	タイ	日本
②	カナダ	日本	タイ
③	タイ	カナダ	日本
④	タイ	日本	カナダ
⑤	日本	カナダ	タイ
⑥	日本	タイ	カナダ

**地理B**

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

## 地理B

### 第4問 民族と生活文化に関する次の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1は、現在南北アメリカ大陸に居住する三つの人種の主な流入経路を示したものである。図1を見ながら、南北アメリカ大陸の人種について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19



図 1

- ① モンゴロイドは、氷期に北アメリカ大陸とユーラシア大陸が陸続きとなっていたときに流入した。
- ② モンゴロイドは、南北アメリカ大陸各地に広がり、インディアンやインディオなどの先住民となった。
- ③ コーカソイドは、大航海時代以降に流入し、中・南アメリカには主にラテン系民族が入植した。
- ④ ネグロイドは、19世紀後半に鉱山労働者として流入し、北アメリカでは先住民との混血が進んだ。

問2 次の図2に示したカナダ、ケニア、ナイジェリア、フィリピンでは、英語が公用語とされている。これらの国の言語について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

20



図 2

- ① 4か国とも、かつてイギリス植民地となり、英語が普及した。
- ② カナダでは、英語とともにフランス語も公用語となっている。
- ③ ケニアとフィリピンでは、英語のみが公用語となっている。
- ④ ナイジェリアでは、国民の大半が英語を日常生活で使用している。

## 地理B

問3 次の写真1中のカ～クは、図2中のA～Cのいずれかの国でみられる伝統的な衣服を撮影したものである。カ～クとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

21



カ



キ



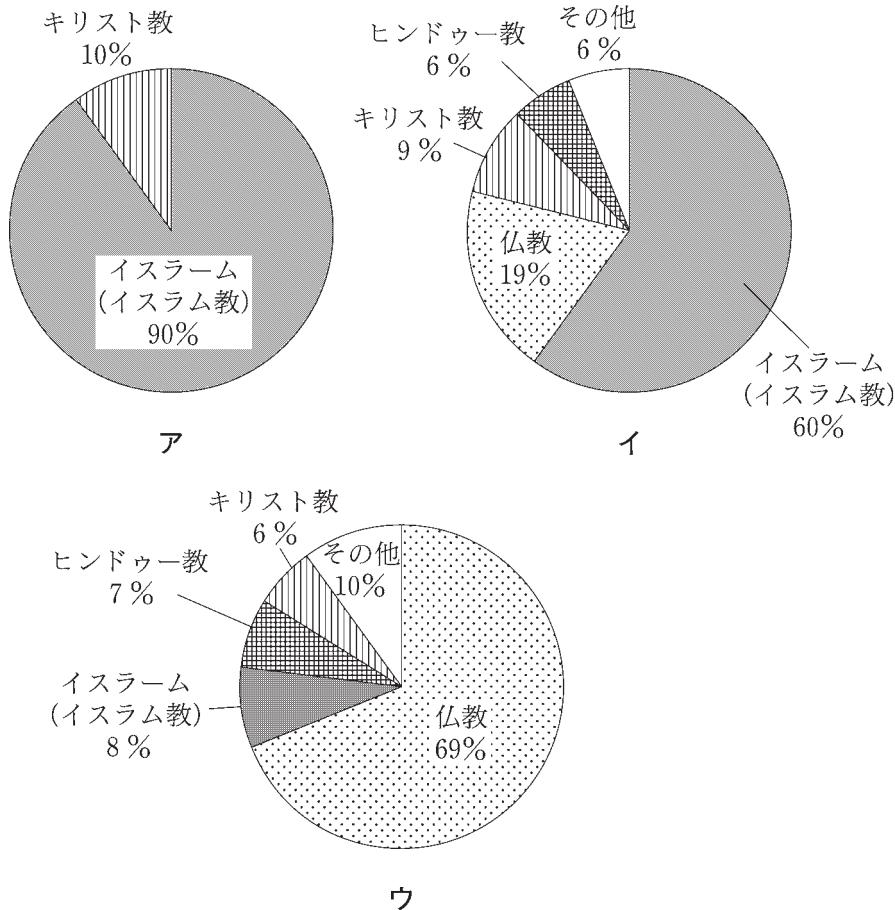
ク

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	A	A	B	B	C	C
キ	B	C	A	C	A	B
ク	C	B	C	A	B	A

問4 次の図3中のア～ウは、エジプト、スリランカ、マレーシアのいずれかにおける宗教別人口割合を示したものである。ア～ウと国名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

22



統計年次は2010年。

*The World Almanac and Book of Facts* により作成。

図 3

## 地理B

	ア	イ	ウ
①	エジプト	スリランカ	マレーシア
②	エジプト	マレーシア	スリランカ
③	スリランカ	エジプト	マレーシア
④	スリランカ	マレーシア	エジプト
⑤	マレーシア	エジプト	スリランカ
⑥	マレーシア	スリランカ	エジプト

問5 世界各地の食生活について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① イスラーム(イスラム教)では、豚肉を食べることや飲酒が禁じられている。
- ② ヒンドゥー教では、牛肉を食べることが禁じられ、菜食主義をとる人も多い。
- ③ 発展途上国では、経済発展にともなってアメリカ合衆国企業のファーストフードが普及しつつある。
- ④ 日本では、第二次世界大戦後に食生活が洋風化し、供給熱量も欧米諸国並みになった。

問6 世界の伝統的住居について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 24

伝統的住居は、自然環境の違いから建築材料が異なり、熱帯では①木材や葉、草が用いられるが、乾燥地域では②日干しレンガや土が利用される。また、生業との関係で、遊牧民は、モンゴルの③ゲルのように獸皮や毛を用いたテントに居住している。住居の構造も自然環境との関係が深く、乾燥地域では④壁を薄く、窓を広くして寒暖の差に対応している。

**地理B**

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

## 地理B

**第5問** 次の図1を見て、東アジアに関する下の問い合わせ(問1～6)に答えよ。

(配点 16)

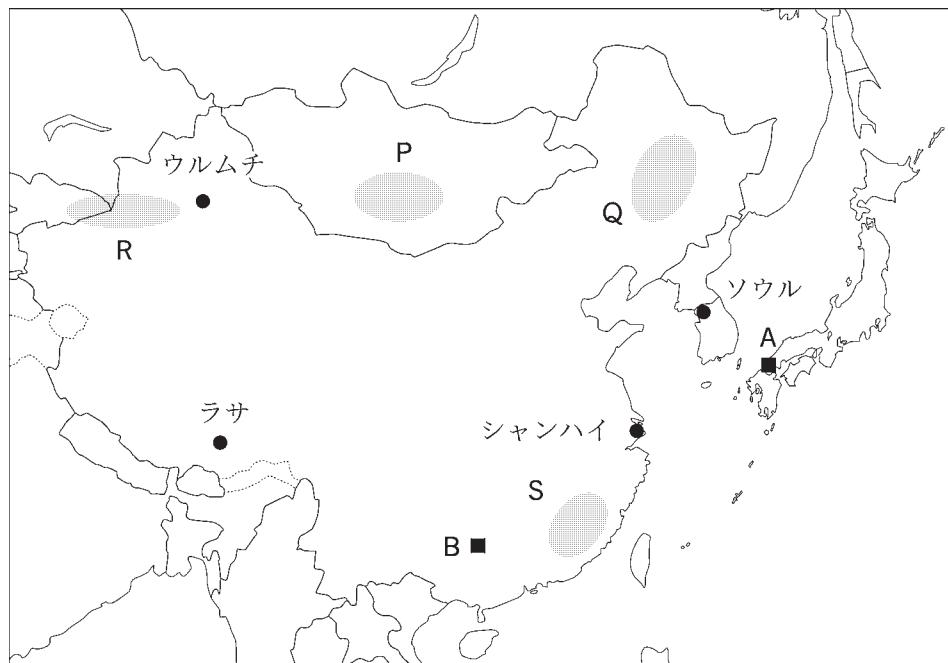


図 1

問1 次の写真1中のアとイは、同じ成因で形成された地形で、図1中のA、Bのいずれかの地点で撮影されたものである。また、下の文は、写真1中のアかイのいずれかでみられる地形について説明したものである。下の文に該当する写真と地点との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

25



ア



イ

写真1

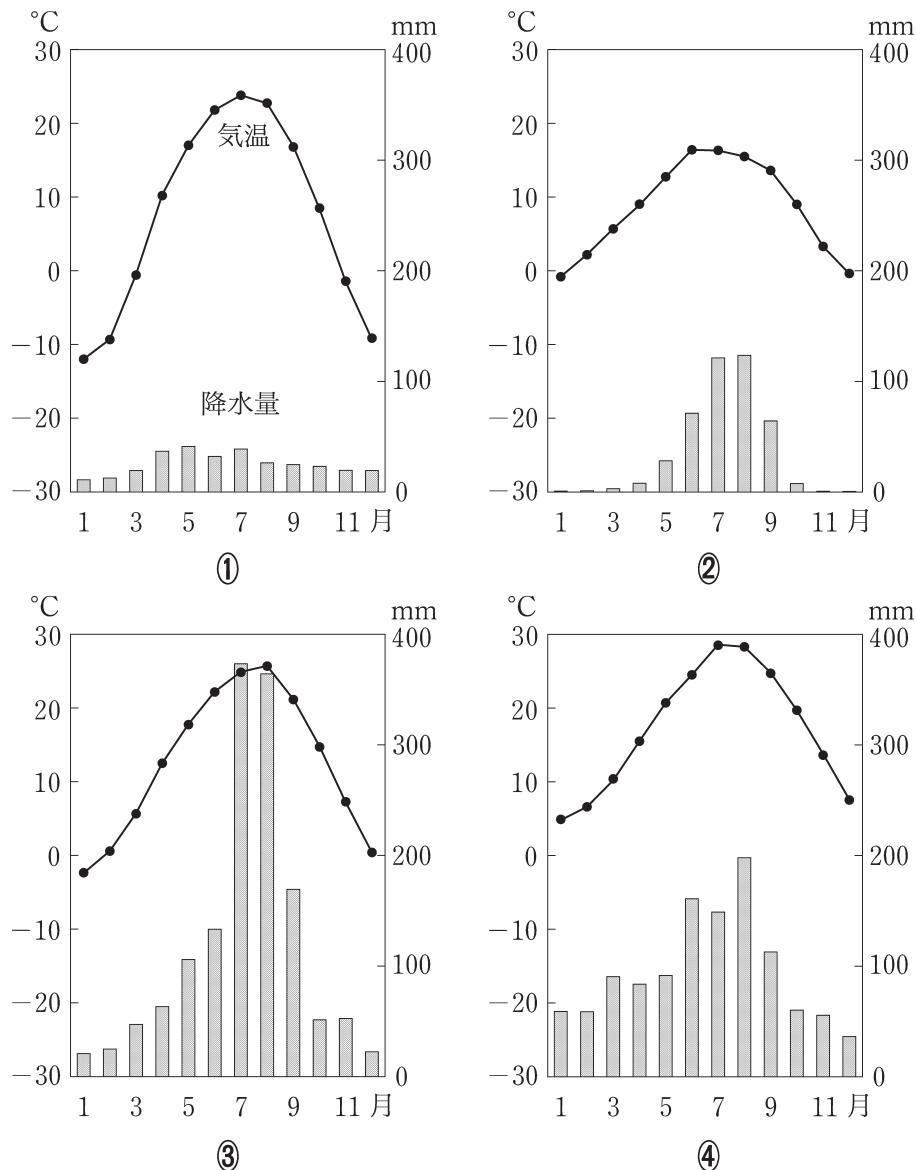
この地形は、石灰岩が雨によって溶かされて形成されたもので、ドリーネやウバーレがみられる。

	①	②	③	④
写真	ア	ア	イ	イ
地点	A	B	A	B

## 地理B

問2 次の図2中の①～④は、図1中のウルムチ、シャンハイ、ソウル、ラサのいずれかの地点の月平均気温と月降水量を示したものである。ソウルに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

26



『理科年表』により作成。

図 2

問3 図1中に示したP～Sの地域における自然環境と農牧業について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① P地域では、風で運ばれたレスが堆積した高原で牧牛が行われている。
- ② Q地域には、河川沿いに平原が広がり、穀物栽培が盛んである。
- ③ R地域では、新期造山帯の高峻な山脈の斜面で牧羊が行われている。
- ④ S地域には、広大な沖積平野が広がり、茶の栽培が盛んである。

問4 東アジア諸国の民族・文化について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 韓国では、中国から伝わった漢字からハングルという文字がつくられた。
- ② 朝鮮語や日本語は、中国語とは異なる語族に属している。
- ③ 中国や韓国、日本で信仰されている仏教は、大乗仏教である。
- ④ 中国の一部やモンゴルでは、チベット仏教が信仰されている。

## 地理B

問5 次の表1中の①～④は、韓国、中国、日本、モンゴルのいずれかについて人口を中心とする統計を示したものである。中国に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

29

表 1

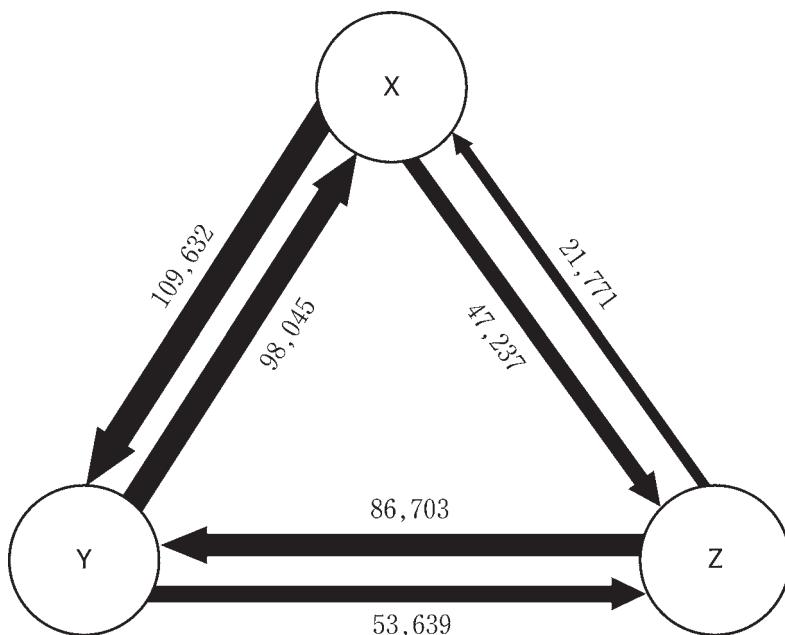
	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	合計特殊出生率	老年人口率 (%)	1人当たり国民 総所得(ドル)
①	2	2.0	4.1	1,607
②	140	1.8	8.5	3,692
③	343	1.3	23.1	40,943
④	483	1.2	10.7	17,315

統計年次は、人口密度が2010年、合計特殊出生率と1人当たり国民総所得が2009年、  
老年人口率が2008～2010年のいずれかの年。

『世界国勢図会』により作成。

問6 次の図3は、韓国、中国\*、日本の3か国について、それぞれの国への輸出額を示したものであり、X～Zは、韓国、中国、日本のいずれかである。X～Zと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

\*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



単位は百万ドル。

統計年次は2009年。

『日本国勢団会』により作成。

図 3

	X	Y	Z
①	韓国	中国	日本
②	韓国	日本	中国
③	中国	韓国	日本
④	中国	日本	韓国
⑤	日本	韓国	中国
⑥	日本	中国	韓国

## 地理B

### 第6問 ヨーロッパに関する次の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 16)

問1 次の図1中のAとBの線は、1月と7月の平均気温の等温線の一部を示したものである。AとBに該当する気温の正しい組合せを、次ページの①~⑧のうちから一つ選べ。

31

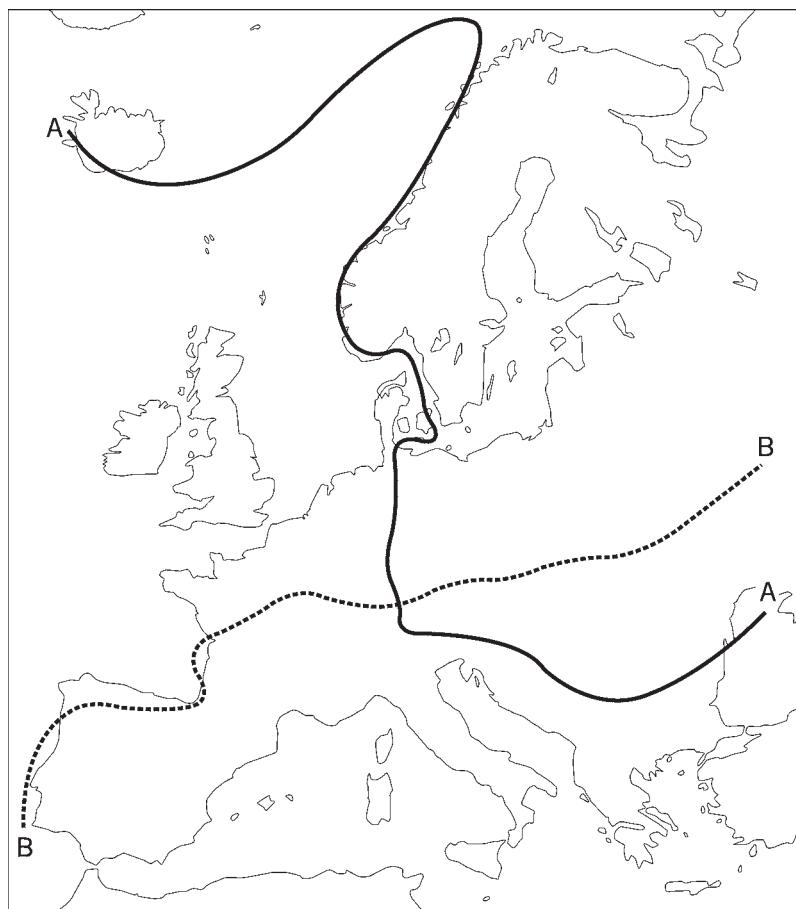


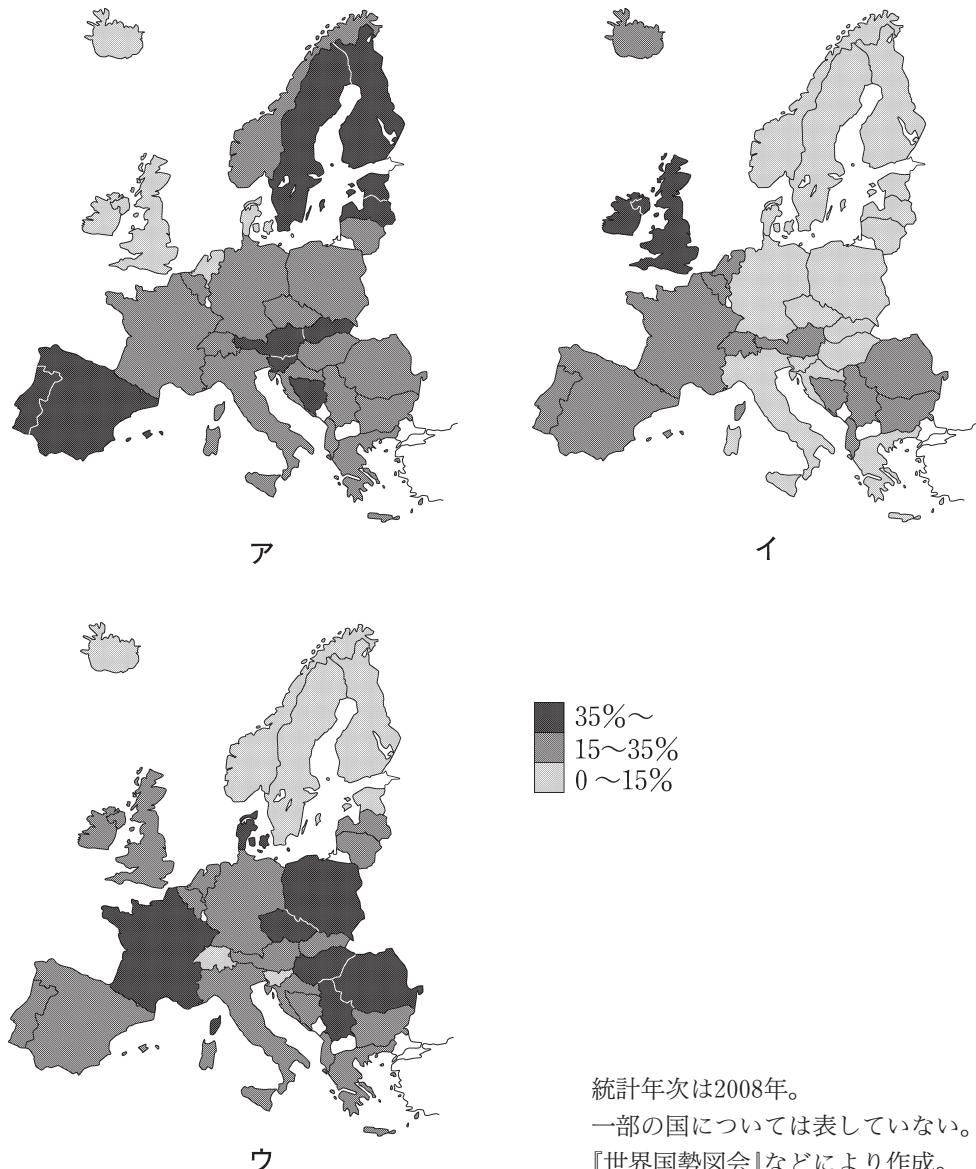
図 1

	A	B
①	1月 0 °C	7月 10 °C
②	1月 0 °C	7月 20 °C
③	1月 10 °C	7月 10 °C
④	1月 10 °C	7月 20 °C
⑤	7月 10 °C	1月 0 °C
⑥	7月 10 °C	1月 10 °C
⑦	7月 20 °C	1月 0 °C
⑧	7月 20 °C	1月 10 °C

## 地理B

問2 次の図2は、ヨーロッパ諸国の土地利用を示したものであり、ア～ウは、国土面積に占める耕地・樹園地、牧場・牧草地、森林のいずれかの割合である。ア～ウと土地利用との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

32



統計年次は2008年。  
一部の国については表していない。  
『世界国勢図会』などにより作成。

図 2

	ア	イ	ウ
①	耕地・樹園地	牧場・牧草地	森林
②	耕地・樹園地	森林	牧場・牧草地
③	牧場・牧草地	耕地・樹園地	森林
④	牧場・牧草地	森林	耕地・樹園地
⑤	森林	耕地・樹園地	牧場・牧草地
⑥	森林	牧場・牧草地	耕地・樹園地

## 地理B

問3 次の図3中に示したE～H付近の鉱工業について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 33



図 3

- ① Eには鉄山があり、鉄鉱石はヨーロッパ各国へ輸出されている。
- ② Fには炭田があり、付近では鉄鋼業が立地している。
- ③ Gは、大河の河口に位置し、輸入原油を利用した石油化学工業が発達している。
- ④ Hでは、ヨーロッパ各国で生産された部品を利用して航空機工業が発達している。

問4 次のカ～クの文は、図3中のP～Rのいずれかの国における地域格差について述べたものである。カ～クとP～Rとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

34

**力** 金融・サービス業などが集積した南東部が人口も多く、経済的にも優位である。

**キ** 国家が統一された後も、かつて社会主义国であった東部が経済的に遅れている。

**ク** 農業や工業が発達した北部が南部に比べて優位で、経済格差が大きい。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

問5 図3中のX国には周辺諸国とは異なる民族が居住している。X国の民族と宗教について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

35

- ① 主要民族はウラル系で、カトリックが信仰されている。
- ② 主要民族はウラル系で、プロテスタントが信仰されている。
- ③ 主要民族はラテン系で、カトリックが信仰されている。
- ④ 主要民族はラテン系で、プロテスタントが信仰されている。

## 地理B

問6 次の表1中の①～④は、イギリス、スペイン、ドイツ、フランスのいずれかの国における外国人労働者の出身国別内訳を示したものである。フランスに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 36

表 1 (単位：万人)

	①	②	③	④
1位	トルコ 85	ポーランド 37	モロッコ 24	ポルトガル 30
2位	イタリア 40	アイルランド 16	ルーマニア 23	アルジェリア 17
3位	ポーランド 21	インド 15	エクアドル 22	モロッコ 17
計	389	228	188	154

統計年次は、2008年か2009年。

『世界国勢図会』により作成。



4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

5 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、10と表示のある問い合わせして③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際は、「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し、試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し、再確認しなさい。